

前回調査項目				今回調査項目案					
Q13. 下記の脳卒中患者の状態のうち、貴院で受入れ可能な番号すべてに○を付けてください。				Q12. 下記の脳卒中患者の状態のうち、貴院で受入れ可能な番号すべてに○を付けてください。					
01 急性期(脳卒中に対し積極的な治療が必要な状態) 02 回復期(脳卒中急性期を脱した患者で、リハビリテーションにより一定の機能回復が可能な状態。発症後60日以内を目安に180日まで) 03 維持期(脳卒中急性期、回復期を経た患者で、機能の維持・向上が必要な状態。急性期から直接維持期に移行する場合もあり) 04 脳卒中患者の受入れには積極的には対応していない				01 急性期(脳卒中に対し積極的な治療が必要な状態) 02 回復期(脳卒中急性期を脱した患者で、リハビリテーションにより一定の機能回復が可能な状態。発症後60日以内を目安に180日まで) 03 維持期(脳卒中急性期、回復期を経た患者で、機能の維持・向上が必要な状態。急性期から直接維持期に移行する場合もあり) 04 脳卒中患者の受入れには積極的には対応していない					
Q14. 脳卒中ケアユニット(SCU)等の設置状況について、該当する番号1つに○を付けてください。				Q13. 脳卒中ケアユニット(SCU)等の設置状況について、該当する番号1つに○を付けてください。					
01 脳卒中ケアユニット(SCU)を設置している →病床数:()床 02 脳卒中ケアユニット(SCU)は設置していないが、それに準じた専用病棟を設置している →病床数:()床 当該病棟の脳卒中ケアユニット入院医療管理料の届出について、該当する番号に○を付けてください。 02-1 今後届出したい 02-2 届出は考えていない				01 脳卒中ケアユニット(SCU)を設置している →病床数:()床 02 脳卒中ケアユニット(SCU)は設置していないが、それに準じた専用病棟を設置している →病床数:()床 当該病棟の脳卒中ケアユニット入院医療管理料の届出について、該当する番号に○を付けてください。 02-1 今後届出したい 02-2 届出は考えていない					
03 脳卒中急性期患者専用ではないが、主として脳卒中急性期患者を受け入れる病棟を決めている				03 脳卒中急性期患者専用ではないが、主として脳卒中急性期患者を受け入れる病棟を決めている					
04 01~03には該当しない				04 01~03には該当しない					
Q15. 下記の脳卒中中の治療方法について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01、02、03の中から選んで○を付けてください。				Q14. 下記の脳卒中中の治療方法について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01、02、03の中から選んで○を付けてください。					
01 自院の設備・常勤スタッフのみで実施している。 02 外部より非常勤医師等の応援を求めて実施している(麻酔医の派遣を含む)。 03 自院では実施していない。				01 自院の設備・常勤スタッフのみで実施している。 02 外部より非常勤医師等の応援を求めて実施している(麻酔医の派遣を含む)。 03 自院では実施していない。					
脳卒中の種類	治療方法	01	02	03	脳卒中の種類	治療方法	01	02	03
①脳卒中	①(1)脳内血種摘出術	01	02	03	①脳卒中	①(1)脳内血種摘出術	01	02	03
②くも膜下出血	②(1)脳血管内手術(コイル塞栓術等)	01	02	03	②くも膜下出血	②(1)脳血管内手術(コイル塞栓術等)	01	02	03
	②(2)脳動脈瘤被包術、脳動脈瘤クリッピング	01	02	03		②(2)脳動脈瘤被包術、脳動脈瘤クリッピング	01	02	03
③脳梗塞	③(1)開頭手術(バイパス移植術、脳血管側線摘出術等)	01	02	03	③脳梗塞	③(1)開頭手術(バイパス移植術、脳血管側線摘出術等)	01	02	03
	③(2)経皮的脳血管形成術(バルーン、ステント等)	01	02	03		③(2)経皮的脳血管形成術(バルーン、ステント等)	01	02	03
	③(3)選択的脳血栓・血栓溶解術(ウロキナーゼ注入等)	01	02	03		③(3)選択的脳血栓・血栓溶解術(ウロキナーゼ注入等)	01	02	03
	③(4)t-PAを用いた経静脈的血栓溶解療法(発症後4.5時間以内)	01	02	03		③(4)t-PAを用いた経静脈的血栓溶解療法(発症後4.5時間以内)	01	02	03
	③(5)脳血管内治療(血栓回収療法)	01	02	03		③(5)脳血管内治療(血栓回収療法)	01	02	03
Q16. 下記の急性心筋梗塞の治療方法について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01、02、03の中から選んで○を付けてください。				Q15. 下記の急性心筋梗塞の治療方法について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01、02、03の中から選んで○を付けてください。					
01 自院の設備・常勤スタッフのみで実施している。 02 外部より非常勤医師等の応援を求めて実施している(麻酔医の派遣を含む)。 03 自院では実施していない。				01 自院の設備・常勤スタッフのみで実施している。 02 外部より非常勤医師等の応援を求めて実施している(麻酔医の派遣を含む)。 03 自院では実施していない。					
治療方法		01	02	03	治療方法		01	02	03
①冠動脈バイパス手術		01	02	03	①冠動脈バイパス手術		01	02	03
②冠動脈閉塞に対する経皮的治療(カテーテルによる治療)		01	02	03	②冠動脈閉塞に対する経皮的治療(カテーテルによる治療)		01	02	03
③経静脈的血栓溶解療法		01	02	03	③経静脈的血栓溶解療法		01	02	03

前回調査項目					今回調査項目案									
					Q16. 貴院では、心血管疾患の外来リハビリテーションを実施していますか。該当する番号1つに○を付けてください。									
					01 実施している		02 実施していない							
					Q17. 貴院では、心血管疾患患者に対する緩和ケアを実施していますか。該当する番号1つに○を付けてください。									
					01 実施している		02 実施していない							
					Q18. 貴院では、脳卒中、心血管疾患患者に対する相談窓口を設置していますか。該当する番号1つに○を付けてください。									
					01 脳卒中・心血管疾患患者に対する専用窓口を設置している		02 包括的な相談窓口において脳卒中・心血管疾患患者に対応している			03 相談窓口を設置していない				
					Q19. 貴院において、独立行政法人労働者健康安全機構の実施する両立支援コーディネーター研修を受講された方の人数をご記入ください。									
					①基礎研修		()人		②応用研修		()人			
					Q20. 貴院における下記の職種・有資格者について、貴院全体の従事者の状況を数字でご記入ください。									
										常勤(実人数)		非常勤(常勤換算)		
① 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師					()人		()人							
② 慢性心不全看護認定看護師					()人		()人							
③ 心不全療養指導士					()人		()人							
(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。														
Q17. 貴院では、継続的に糖尿病の診療をされていますか。該当する番号1つに○を付けてください。					Q21. 貴院では、継続的に糖尿病の診療をされていますか。該当する番号1つに○を付けてください。									
01 実施している →Q18へ		02 実施していない →Q27へ			01 実施している →Q22へ		02 実施していない →Q31へ							
Q18. 1日の平均糖尿病患者数は、およそ何人ですか。該当する番号各1つに○を付けてください。					Q22. 1日の平均糖尿病患者数は、およそ何人ですか。該当する番号各1つに○を付けてください。									
①外来患者数		01 0人		02 1~9人		03 10~19人		04 20~49人		05 50人以上				
②入院患者数		01 0人		02 1~9人		03 10~19人		04 20人以上						
Q19. 下記の糖尿病指導について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01~04の中から選んで○を付けてください。					Q23. 下記の糖尿病指導について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01~04の中から選んで○を付けてください。									
		01 自院のスタッフのみで実施		02 自院のスタッフと外部から招いた職員等で実施		03 外部から招いた職員のみで実施		04 外部機関に委託等して実施						
①運動指導		01		02		03		04		①運動指導				
②栄養(食生活)指導		01		02		03		04		②栄養(食生活)指導				
③禁煙指導		01		02		03		04		③禁煙指導				
④生活指導		01		02		03		04		④生活指導				
Q20. 貴院における下記の糖尿病診療スタッフの配置状況について、常勤者の人数を記入し、また非常勤者の有無について該当する番号に○を付けてください。					Q24. 貴院における下記の糖尿病診療スタッフの配置状況について、常勤者の人数を記入し、また非常勤者の有無について該当する番号に○を付けてください。									
					常勤(実人数)		非常勤者の有無							
① 日本糖尿病療養指導士認定機構その他の団体が認定する糖尿病療養指導士					()人		01 有 02 無			① 日本糖尿病療養指導士認定機構その他の団体が認定する糖尿病療養指導士				
② 糖尿病の診療に従事する管理栄養士					()人		01 有 03 無			② 糖尿病の診療に従事する管理栄養士				
Q21. 糖尿病の診療に際して、他の医療機関との連携を行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。					Q25. 糖尿病の診療に際して、他の医療機関との連携を行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。									
01 はい →Q22へ		02 いいえ →Q26へ			01 はい →Q26へ		02 いいえ →Q30へ							
Q22. 【Q21で01(はい)と回答した病院に対しておうかがいします】 貴院は糖尿病の医療連携において、どの立場とお考えですか。該当する番号1つに○を付けてください。					Q26. 【Q25で01(はい)と回答した病院に対しておうかがいします】 貴院は糖尿病の医療連携において、どの立場とお考えですか。該当する番号1つに○を付けてください。									
01 かかりつけ医		02 糖尿病専門医療機関		03 かかりつけ医・糖尿病専門医療機関を兼ねる医療機関		01 かかりつけ医		02 糖尿病専門医療機関		03 かかりつけ医・糖尿病専門医療機関を兼ねる医療機関				
(注)糖尿病専門医療機関とは、医師会や学会で認定する専門医に限らず、糖尿病を専門に診療している医師の従事する医療機関を指しています。					(注)糖尿病専門医療機関とは、医師会や学会で認定する専門医に限らず、糖尿病を専門に診療している医師の従事する医療機関を指しています。									

前回調査項目						今回調査項目案					
Q29. 精神科、神経内科および心療内科について、貴院の標榜状況、入院受入れ可否、医師数として該当する選択肢に○を付け、また数字をご記入ください。						Q33. 精神科、神経内科および心療内科について、貴院の標榜状況、入院受入れ可否、医師数として該当する選択肢に○を付け、また数字をご記入ください。					
診療科目	標榜診療科目かどうか	入院受入れの可否	医師数(注1)			診療科目	標榜診療科目かどうか	入院受入れの可否	医師数(注1)		
			常勤(実人数)	非常勤(注)					常勤(実人数)	非常勤(注)	
① 精神科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人		① 精神科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人	
② 神経内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人		② 神経内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人	
③ 心療内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人		③ 心療内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人	
(注1) 医師数は、主たる勤務場所である診療科に計上してください。 (注2) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、01(Yes)に○の回答をしたら →Q30へ 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、02(No)に○の回答をしたら →Q31へ						(注1) 医師数は、主たる勤務場所である診療科に計上してください。 (注2) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、01(Yes)に○の回答をしたら →Q34へ 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、02(No)に○の回答をしたら →Q35へ					
Q30. 【精神科を標榜している医療機関におうかがいします】 貴院における精神科医療に関する分野別の専門的対応の状況や、専門外来の設置の有無について、該当するものを、それぞれ選択肢01、02の中から選んで○を付けてください。						Q34. 【精神科を標榜している医療機関におうかがいします】 貴院における精神科医療に関する分野別の専門的対応の状況や、専門外来の設置の有無について、該当するものを、それぞれ選択肢01、02の中から選んで○を付けてください。					
疾患内容			01 専門的対応又は専門外来を設置	02 専門的な対応はしていない		疾患内容			01 専門的対応又は専門外来を設置	02 専門的な対応はしていない	
① 児童・思春期外来			01	02		① 児童・思春期外来			01	02	
② 摂食障害			01	02		② 摂食障害			01	02	
③ 産業精神保健医療			01	02		③ 産業精神保健医療			01	02	
④ 睡眠障害			01	02		④ 睡眠障害			01	02	
⑤ アルコール依存症			01	02		⑤ アルコール依存症			01	02	
⑥ 物忘れ外来			01	02		⑥ 物忘れ外来			01	02	
⑦ てんかん			01	02		⑦ てんかん			01	02	
⑧ 依存症(薬物)			01	02		⑧ 依存症(薬物)			01	02	
						⑨ 依存症(ギャンブル等)			01	02	
⑨ 透析			01	02		⑨ 透析			01	02	
⑩ 結核			01	02		⑩ 結核			01	02	
Q31. 【精神科を標榜していない医療機関におうかがいします】 精神症状のある患者への精神科医療機関の紹介について、該当する番号すべてに○を付けてください。						Q35. 【精神科を標榜していない医療機関におうかがいします】 精神症状のある患者への精神科医療機関の紹介について、該当する番号すべてに○を付けてください。					
01 紹介したことがない(又は紹介しない。) 02 連携している精神科医療機関を紹介する 03 患者の希望する精神科医療機関を紹介する 04 医療機関案内サービス「ひまわり」等で検索して紹介する 05 宛先無記名の診療情報提供書にて精神科への受診勧奨をする						01 紹介したことがない(又は紹介しない。) 02 連携している精神科医療機関を紹介する 03 患者の希望する精神科医療機関を紹介する 04 医療機関案内サービス「ひまわり」等で検索して紹介する 05 宛先無記名の診療情報提供書にて精神科への受診勧奨をする					
Q32. 精神身体合併症への対応の状況について、該当する番号1つに○を付けてください。						Q36. 精神身体合併症への対応の状況について、該当する番号1つに○を付けてください。					
01 自院で精神疾患も身体科の疾患も両方診る 02 身体科の疾患に加え、外部の精神科医との連携の範囲で精神疾患も診る 03 身体科の疾患のみ診る 04 精神疾患のみ診る 05 精神身体合併症患者には対応できない(別の医療機関への受診を勧める)						01 自院で精神疾患も身体科の疾患も両方診る 02 身体科の疾患に加え、外部の精神科医との連携の範囲で精神疾患も診る 03 身体科の疾患のみ診る 04 精神疾患のみ診る 05 精神身体合併症患者には対応できない(別の医療機関への受診を勧める)					
Q33. 【Q32で05(対応できない)と回答した場合のみお答えください。】 精神身体合併症に対応していない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。						Q37. 【Q36で05(対応できない)と回答した場合のみお答えください。】 精神身体合併症に対応していない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。					
01 精神疾患に対応できるスタッフがいない 02 精神疾患に対応できるスタッフがいない日がある 03 身体科の疾患に対応できるスタッフがいない 04 身体科の疾患に対応できるスタッフがいない日がある						01 精神疾患に対応できるスタッフがいない 02 精神疾患に対応できるスタッフがいない日がある 03 身体科の疾患に対応できるスタッフがいない 04 身体科の疾患に対応できるスタッフがいない日がある					
Q34. 貴院の近隣地域では、精神身体合併症を有する患者の診療対応について、課題があると思いませんか。該当する番号1つに○を付けてください。						Q38. 貴院の近隣地域では、精神身体合併症を有する患者の診療対応について、課題があると思いませんか。該当する番号1つに○を付けてください。					
01 課題がある →Q35へ 02 課題はない →Q36へ						01 課題がある →Q39へ 02 課題はない →Q40へ					

前回調査項目			今回調査項目案		
Q45. 貴院では、震災時に病床の定数よりどの程度多くの傷病者を受入れることが可能ですか。該当する番号1つに○を付けてください。			Q49. 貴院では、震災時に病床の定数よりどの程度多くの傷病者を受入れることが可能ですか。該当する番号1つに○を付けてください。		
01 500人以上	03 100人以上200人未満	05 10人以上50人未満	01 500人以上	03 100人以上200人未満	05 10人以上50人未満
02 200人以上500人未満	04 50人以上100人未満	06 10人未満未満	02 200人以上500人未満	04 50人以上100人未満	06 10人未満未満
Q46. 貴院では食料を、職員及び患者全員を対象として、何日分備蓄をしていますか。該当する番号1つに○を付けてください。			Q50. 貴院では食料を、職員及び患者全員を対象として、何日分備蓄をしていますか。該当する番号1つに○を付けてください。		
01 なし	03 1日分(2食分)	05 3日分	01 なし	03 1日分(2食分)	05 3日分
02 1食分	04 2日分	06 4日分以上	02 1食分	04 2日分	06 4日分以上
Q47. 貴院では飲料水を、職員及び患者全員を対象として、何日分備蓄をしていますか。該当する番号1つに○を付けてください。			Q51. 貴院では飲料水を、職員及び患者全員を対象として、何日分備蓄をしていますか。該当する番号1つに○を付けてください。		
01 なし	03 1日分(360ml2本程度)	05 3日分	01 なし	03 1日分(360ml2本程度)	05 3日分
02 1回分(360ml1本程度)	04 2日分	06 4日分以上	02 1回分(360ml1本程度)	04 2日分	06 4日分以上
Q48. 貴院では、医薬品を何日分備蓄していますか。該当する番号1つに○を付けてください。			Q52. 貴院では、医薬品を何日分備蓄していますか。該当する番号1つに○を付けてください。		
01 なし	03 1日分	05 3日分	01 なし	03 1日分	05 3日分
02 半日分	04 2日分	06 4日分以上	02 半日分	04 2日分	06 4日分以上
Q49. 貴院では、震災時に電気・ガス・水道が3日間断られた場合、診療機能をどの程度維持できますか。該当する番号1つに○を付けてください。			Q53. 貴院では、震災時に電気・ガス・水道が3日間断られた場合、診療機能をどの程度維持できますか。該当する番号1つに○を付けてください。		
01 12時間未満	03 1日以上2日未満	05 3日以上4日未満	01 12時間未満	03 1日以上2日未満	05 3日以上4日未満
02 12時間以上24時間未満	04 2日以上3日未満	06 4日以上	02 12時間以上24時間未満	04 2日以上3日未満	06 4日以上
Q50. 貴院における往診(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。			Q54. 貴院における往診(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。		
01 実施している →Q51へ	02 実施していない →Q52へ		01 実施している →Q55へ	02 実施していない →Q56へ	
(注)往診とは、患者の求めに応じて患者に赴き診療を行うことを指します。			(注)往診とは、患者の求めに応じて患者に赴き診療を行うことを指します。		
Q51. 貴院が往診に対応できる時間帯として、該当する番号1つに○を付けてください。			Q55. 貴院が往診に対応できる時間帯として、該当する番号1つに○を付けてください。		
01 診療時間内のみ対応可能	02 診療時間外でも対応可能		01 診療時間内のみ対応可能	02 診療時間外でも対応可能	
Q52. 貴院における訪問診療(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。実施している場合は、その時間数(1週間当たり、緊急時を除く)もご記入ください。			Q56. 貴院における訪問診療(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。実施している場合は、その時間数(1週間当たり、緊急時を除く)もご記入ください。		
01 実施している	訪問診療の平均的な実施時間:1週間あたり()時間(移動時間含む) →Q53へ		01 実施している	訪問診療の平均的な実施時間:1週間あたり()時間(移動時間含む) →Q57へ	
02 実施していない			02 実施していない	→Q60へ	
(注)訪問診療とは、居宅において療養を行っている患者であって通院が困難なものに対して、その同意を得て、計画的な医学管理のもとに定期的に訪問して診療を行うことを指します。			(注)訪問診療とは、居宅において療養を行っている患者であって通院が困難なものに対して、その同意を得て、計画的な医学管理のもとに定期的に訪問して診療を行うことを指します。		
Q53. 貴院で訪問診療を担当する医療従事者等の人数をご記入ください。			Q57. 貴院で訪問診療を担当する医療従事者等の人数をご記入ください。		
職種・有資格者		常勤(実人数)	職種・有資格者		常勤(実人数)
		非常勤(注)			非常勤(注)
① 医師		()人	① 医師		()人
② 看護職員		()人	② 看護職員		()人
③ その他(職種名(注2):)		()人	③ その他(職種名(注2):)		()人
(注1) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。			(注1) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。		
(注2) ③「その他」欄は、医師・看護職員以外の職員が訪問診療に帯同する場合、かつこの内に該当する職種をすべてご記入ください。常勤・非常勤の人数は、該当する職種の人数をすべて合計した数をご記入ください。			(注2) ③「その他」欄は、医師・看護職員以外の職員が訪問診療に帯同する場合、かつこの内に該当する職種をすべてご記入ください。常勤・非常勤の人数は、該当する職種の人数をすべて合計した数をご記入ください。		
Q54. 貴院で2016年10月中に訪問診療を行った患者の実人数をご記入ください。			Q58. 貴院で2022年10月中に訪問診療を行った患者の実人数をご記入ください。		
①0歳	()人	③15~39歳	()人	⑤65~74歳	()人
②1~14歳	()人	④40~64歳	()人	⑥75歳以上	()人

前回調査項目		今回調査項目案	
Q55. 貴院における訪問診療で対応可能な医療行為として該当する番号すべてに○を付けてください。		Q59. 貴院における訪問診療で対応可能な医療行為として該当する番号すべてに○を付けてください。	
01 点滴の管理 02 中心静脈栄養 03 経鼻経管栄養 04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう) 05 気管切開部の処置 06 人工肛門の管理 07 人工膀胱の管理	08 酸素療法 09 透析(CAPD) 10 レスビレーター(人工呼吸器)の管理 11 疼痛の管理 12 モニター測定(血圧・心拍等) 13 じょくそうの管理 14 尿カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等)	01 点滴の管理 02 中心静脈栄養 03 経鼻経管栄養 04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう) 05 気管切開部の処置 06 人工肛門の管理 07 人工膀胱の管理	08 酸素療法 09 透析(CAPD) 10 レスビレーター(人工呼吸器)の管理 11 疼痛の管理 12 モニター測定(血圧・心拍等) 13 じょくそうの管理 14 尿カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等)
		Q60. 【Q56で「02 実施していない」と回答した医療機関にお聞きます。】訪問診療を実施していない理由として該当する番号すべてに○を付けてください。	
		01 自院の機能上、あまり関係がない 02 対応の仕方が分からない。知識・ノウハウがない。 03 地域における在宅医療資源が充足している(新規参入のニーズが感じられない) 04 24時間対応できる体制が整っていない	05 訪問看護師、介護支援専門員(ケアマネジャー)、薬剤師等の多職種や、関係機関との連携が難しい 06 看取りまで考えると負担が重い 07 訪問診療のための機材や移動手段がない 08 採算性が悪い 09 その他()
		Q61. 【Q56で「02 実施していない」と回答した医療機関にお聞きます。】どのような支援があれば訪問診療が実施できると思いますか。該当する番号すべてに○を付けてください。	
		01 在宅医療に関する知識やノウハウを得るための研修等 02 訪問看護師、介護支援専門員(ケアマネジャー)、薬剤師等の多職種や、関係機関との連携の充実 03 在宅療養に関して相談できる環境	04 診療報酬制度の充実 05 24時間診療体制構築などの医師会・行政のバックアップ 06 その他()
Q56. 貴院の在宅療養患者への後方支援について、該当する番号各1つに○を付けてください。		Q62. 貴院の在宅療養患者への後方支援について、該当する番号各1つに○を付けてください。	
① 病状変化時等の対応について	② レスパイト入院への対応について	① 病状変化時等の対応について	② レスパイト入院への対応について
01 入院のための病床を常に確保している → 確保病床数()床 02 病床が空いていれば受け入れる(応相談) 03 病床が空いており、自院の受診歴がある患者であれば、受け入れる(応相談) 04 受け入れ不可 05 その他	01 入院のための病床を常に確保している → 確保病床数()床 02 病床が空いていれば受け入れる(応相談) 03 病床が空いており、自院の受診歴がある患者であれば、受け入れる(応相談) 04 受け入れ不可 05 その他	01 入院のための病床を常に確保している → 確保病床数()床 02 病床が空いていれば受け入れる(応相談) 03 病床が空いており、自院の受診歴がある患者であれば、受け入れる(応相談) 04 受け入れ不可 05 その他	01 入院のための病床を常に確保している → 確保病床数()床 02 病床が空いていれば受け入れる(応相談) 03 病床が空いており、自院の受診歴がある患者であれば、受け入れる(応相談) 04 受け入れ不可 05 その他
Q57. 貴院における退院前の合同カンファレンス(退院時共同指導)の開催状況について、該当する番号1つに○を付けてください。		Q63. 貴院における退院前の合同カンファレンス(退院時共同指導)の開催状況について、該当する番号1つに○を付けてください。	
01 開催している →月平均開催日数()回 02 開催していない		01 開催している →月平均開催日数()回 02 開催していない	
Q58. 貴院では、在宅療養支援病院の届出を行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。		Q64. 貴院では、在宅療養支援病院の届出を行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。	
01 すでに届け出ている 02 届出したいと考えている 03 届出は考えていない		01 すでに届け出ている 02 届出したいと考えている 03 届出は考えていない	
Q59. 貴院では、小児等在宅医療に対応していますか。該当する番号1つに○を付けてください。		Q65. 貴院では、小児等在宅医療に対応していますか。該当する番号1つに○を付けてください。	
01 小児等在宅医療に対応している →Q60へ 02 今後、小児等在宅医療に対応する予定がある →Q61へ 03 小児等在宅医療への対応は考えていない →Q61へ		01 小児等在宅医療に対応している →Q66へ 02 今後、小児等在宅医療に対応する予定がある →Q67へ 03 小児等在宅医療への対応は考えていない →Q67へ	
Q60. 【Q59で「01 小児等在宅医療に対応している」と回答した医療機関にお聞きます。】貴院において、小児の患者に対する訪問診療で対応可能な医療行為や、小児の在宅療養患者に対して貴院が対応可能な支援等として、該当する番号すべてに○を付けてください。		Q66. 【Q65で「01 小児等在宅医療に対応している」と回答した医療機関にお聞きます。】貴院において、小児の患者に対する訪問診療で対応可能な医療行為や、小児の在宅療養患者に対して貴院が対応可能な支援等として、該当する番号すべてに○を付けてください。	
01 レスビレーター(人工呼吸器)の管理 02 中心静脈栄養 03 経鼻経管栄養 04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう) 05 気管切開部の処置	06 酸素療法 07 小児がん 08 学習環境の整備に向けた関係機関との連携 09 その他 ()	01 レスビレーター(人工呼吸器)の管理 02 中心静脈栄養 03 経鼻経管栄養 04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう) 05 気管切開部の処置	06 酸素療法 07 小児がん 08 学習環境の整備に向けた関係機関との連携 09 その他 ()
Q61. 在宅医療を充実させるために、重要だと思うもの(上位3つまで)の番号に○を付けてください。		Q67. 在宅医療を充実させるために、重要だと思うもの(上位3つまで)の番号に○を付けてください。	
01 急性期医療機関の在宅療養への理解 02 診療所等在宅スタッフの退院前ケアカンファレンスへの参加 03 医療職における介護知識の向上 04 介護職における医療知識の向上	05 緊急時受け入れ病床の確保 06 在宅医の負担を和らげる支援体制 07 地域における在宅療養をコーディネートする窓口 08 その他 ()	01 急性期医療機関の在宅療養への理解 02 診療所等在宅スタッフの退院前ケアカンファレンスへの参加 03 医療職における介護知識の向上 04 介護職における医療知識の向上	05 緊急時受け入れ病床の確保 06 在宅医の負担を和らげる支援体制 07 地域における在宅療養をコーディネートする窓口 08 その他 ()

前回調査項目						今回調査項目案																	
Q62. 貴院における患者の受入れとして該当する番号1つに○を付けてください						Q68. 貴院における患者の受入れとして該当する番号1つに○を付けてください																	
01 地域医療連携室を設置し、他の医療機関から患者の受入れ等を行っている →Q63へ			02 地域医療連携室の名称を用いていないが、他の医療機関から患者の受入れ等を行う体制を整備している →Q63へ			03 他の医療機関から患者の受入れ等を行うための体制は、特に整備していない →Q66へ			01 地域医療連携室を設置し、他の医療機関から患者の受入れ等を行っている →Q69へ			02 地域医療連携室の名称を用いていないが、他の医療機関から患者の受入れ等を行う体制を整備している →Q69へ			03 他の医療機関から患者の受入れ等を行うための体制は、特に整備していない →Q72へ								
Q63. 貴院において患者の受入れを担当する専従者の実人数を職種毎にご記入ください。						Q69. 貴院において患者の受入れを担当する専従者の実人数を職種毎にご記入ください。																	
職種		専従者数(実人数)		職種		専従者数(実人数)		職種		専従者数(実人数)		職種		専従者数(実人数)									
① 医師		()人		④ 事務職員		()人		① 医師		()人		④ 事務職員		()人									
② 看護職員		()人		⑤ その他		()人		② 看護職員		()人		⑤ その他		()人									
③ 医療社会事業従事者		()人						③ 医療社会事業従事者		()人													
Q64. 貴院が、紹介された患者について定期的に報告や連絡を行うなど、紹介医師との相互連携を実施しているかについて、該当する番号1つに○を付けてください。						Q70. 貴院が、紹介された患者について定期的に報告や連絡を行うなど、紹介医師との相互連携を実施しているかについて、該当する番号1つに○を付けてください。																	
01 実施している						02 実施していない																	
Q65. 貴院の診療所との連携体制について該当する番号すべてに○を付けてください。						Q71. 貴院の診療所との連携体制について該当する番号すべてに○を付けてください。																	
01 病状変化時等に緊急入院を受け入れている			03 診療に関する相談を受けている			01 病状変化時等に緊急入院を受け入れている			03 診療に関する相談を受けている														
02 研修会・症例検討会を実施している			04 積極的な後方支援は実施していない			02 研修会・症例検討会を実施している			04 積極的な後方支援は実施していない														
Q66. 貴院におけるリハビリテーション医療の実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。						Q72. 貴院におけるリハビリテーション医療の実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。																	
01 リハビリテーション専用病床を有している →Q67へ			02 リハビリテーション専用病床は有していないが、リハビリテーション医療を実施している →Q68へ			03 リハビリテーション医療を実施していない →Q75へ			01 リハビリテーション専用病床を有している →Q73へ			02 リハビリテーション専用病床は有していないが、リハビリテーション医療を実施している →Q74へ			03 リハビリテーション医療を実施していない →Q81へ								
Q67. 貴院におけるリハビリテーション医療の実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。						Q73. 貴院におけるリハビリテーション医療の実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。																	
①リハビリテーション専用病床		()床		①リハビリテーション専用病床		()床		②うち、回復期リハビリテーション病棟		()床		③うち、回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床		()床									
②うち、回復期リハビリテーション病棟		()床		②うち、回復期リハビリテーション病棟		()床		③うち、回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床		()床		④うち、回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床		()床									
③うち、回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床		()床		③うち、回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床		()床		④うち、回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床		()床		④うち、回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床		()床									
④うち、回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床		()床		④うち、回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床		()床		②で0床と回答したら →Q75へ		②で1床以上と回答したら →Q74へ													
④うち、回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床		()床		④うち、回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床		()床		Q74. 貴院の回復期リハビリテーション病棟で、心血管疾患患者を受け入れ可能ですか。該当する番号に○を付けてください。															
01 受入可						02 受入不可																	
Q68. 貴院における医師以外のリハビリテーション医療従事者等の人数をご記入ください。						Q75. 貴院における医師以外のリハビリテーション医療従事者等の人数をご記入ください。																	
		常勤 (実人数)		免許取得後年数				非常勤 (注)				常勤 (実人数)		免許取得後年数				非常勤 (注)					
				1年未満		1年以上 3年未満		3年以上 5年未満		5年以上				1年未満		1年以上 3年未満		3年以上 5年未満		5年以上			
①理学療法士		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人	
②作業療法士		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人	
③言語聴覚士		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人	
④あん摩マッサージ指圧師		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人	
⑤医療社会事業従事者		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人		()人	
(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。						(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。																	

前回調査項目								今回調査項目							
Q69. 2016年10月1日に入院中である患者のうち、その入院期間中に、下記のリハビリテーション医療を1回以上実施した入院患者の 実人数をご記入ください。								Q76. 2022年10月1日に入院中である患者のうち、その入院期間中に、下記のリハビリテーション医療を1回以上実施した入院患者 の実人数をご記入ください。							
	心大血管疾患 患リハビリ テーション科	脳血管疾患 等リハビリ テーション科	運動器リハビ リテーション 科	呼吸器リハビ リテーション 科	がん患者リハ ビリテーション 科	障害児(者) リハビリテー ション科	廃用症候群リハビ リテーション科		心大血管疾患 患リハビリ テーション科	脳血管疾患 等リハビリ テーション科	運動器リハビ リテーション 科	呼吸器リハビ リテーション 科	がん患者リハ ビリテーション 科	障害児(者) リハビリテー ション科	廃用症候群リハビ リテーション科
リハビリテーション医療実施入 院患者数(実数)	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	リハビリテーション医療実施入 院患者数(実数)	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人
Q70. 2016年10月1日から7日までのうち、貴院がリハビリテーション外来を実施している任意の1日において、下記のリハビリテーシ ョン医療を実施した外来患者の実人数をご記入ください								Q77. 2022年10月1日から7日までのうち、貴院がリハビリテーション外来を実施している任意の1日において、下記のリハビリテーシ ョン医療を実施した外来患者の実人数をご記入ください							
	心大血管疾患 患リハビリ テーション科	脳血管疾患 等リハビリ テーション科	運動器リハビ リテーション 科	呼吸器リハビ リテーション 科	がん患者リハ ビリテーション 科	障害児(者) リハビリテー ション科	廃用症候群リハビ リテーション科		心大血管疾患 患リハビリ テーション科	脳血管疾患 等リハビリ テーション科	運動器リハビ リテーション 科	呼吸器リハビ リテーション 科	がん患者リハ ビリテーション 科	障害児(者) リハビリテー ション科	廃用症候群リハビ リテーション科
リハビリテーション医療実施外 来患者数(実数)	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人	リハビリテーション医療実施外 来患者数(実数)	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人
Q71. 貴院がリハビリテーション医療を今後充実させたいと考えているかについて、該当する番号1つに○を付けてください。								Q78. 貴院がリハビリテーション医療を今後充実させたいと考えているかについて、該当する番号1つに○を付けてください。							
01 充実させたいと考えている →Q72へ				02 当面の間は現状を維持する予定である →Q75へ				01 充実させたいと考えている →Q79へ				02 当面の間は現状を維持する予定である →Q82へ			
				03 今のところ未定である →Q75へ								03 今のところ未定である →Q82へ			
Q72. 貴院がリハビリテーション医療に関して今後充実させたいと考えている内容として、該当する選択肢3つまでの番号に優先順位を 数字でご記入ください。								Q79. 貴院がリハビリテーション医療に関して今後充実させたいと考えている内容として、該当する選択肢3つまでの番号に優先順位 を数字でご記入ください。							
							優先順位 (数字で3つまで記入)								優先順位 (数字で3つまで記入)
① リハビリテーション科の施設基準の届出							()位	① リハビリテーション科の施設基準の届出							()位
② リハビリテーション専門病床の整備							()位	② リハビリテーション専門病床の整備							()位
③ 訓練室の施設改善							()位	③ 訓練室の施設改善							()位
④ リハビリテーション医療機器の整備・更新							()位	④ リハビリテーション医療機器の整備・更新							()位
⑤ リハビリテーション関連医療従事者の確保・増員							()位	⑤ リハビリテーション関連医療従事者の確保・増員							()位
⑥ 地域リハビリテーションに対する支援への積極的な取組							()位	⑥ 地域リハビリテーションに対する支援への積極的な取組							()位
⑦ その他							()位	⑦ その他							()位
Q73. 貴院で今後届出を行いたいと考えているリハビリテーション料の施設基準の種類について、該当する番号すべてに○を付けてく ださい。								Q80. 貴院で今後届出を行いたいと考えているリハビリテーション料の施設基準の種類について、該当する番号すべてに○を付けてく ださい。							
01 心大血管疾患リハビリテーション I	10 運動器リハビリテーション II							01 心大血管疾患リハビリテーション I	10 運動器リハビリテーション II						
02 心大血管疾患リハビリテーション II	11 運動器リハビリテーション III							02 心大血管疾患リハビリテーション II	11 運動器リハビリテーション III						
03 脳血管疾患等リハビリテーション I	12 呼吸器リハビリテーション I							03 脳血管疾患等リハビリテーション I	12 呼吸器リハビリテーション I						
04 脳血管疾患等リハビリテーション II	13 呼吸器リハビリテーション II							04 脳血管疾患等リハビリテーション II	13 呼吸器リハビリテーション II						
05 脳血管疾患等リハビリテーション III	14 難病患者リハビリテーション							05 脳血管疾患等リハビリテーション III	14 難病患者リハビリテーション						
06 廃用症候群リハビリテーション I	15 障害児(者)リハビリテーション							06 廃用症候群リハビリテーション I	15 障害児(者)リハビリテーション						
07 廃用症候群リハビリテーション II	16 がん患者リハビリテーション							07 廃用症候群リハビリテーション II	16 がん患者リハビリテーション						
08 廃用症候群リハビリテーション III	17 認知症患者リハビリテーション							08 廃用症候群リハビリテーション III	17 認知症患者リハビリテーション						
09 運動器リハビリテーション I	18 集団コミュニケーション療法							09 運動器リハビリテーション I	18 集団コミュニケーション療法						
Q74. 貴院で今後充実させたいと考えているリハビリテーション専門病床の種類について、該当する番号すべてに○を付けてください。								Q81. 貴院で今後充実させたいと考えているリハビリテーション専門病床の種類について、該当する番号すべてに○を付けてくださ い。							
01 回復期リハビリテーション病棟								01 回復期リハビリテーション病棟							
02 回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床を使用したリハビリテーション専門病床								02 回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床を使用したリハビリテーション専門病床							
03 回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床を使用したリハビリテーション専門病床								03 回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床を使用したリハビリテーション専門病床							
								Q82. 新興感染症等の感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペースの有無について、該当する番号1つに○を付けてく ださい。							
								01 建物の構造やゾーニング等により、既存の病床や院内スペースを感染症患者の受入れに活用できる							
								02 感染症患者の受入れに活用できる病床やスペースはない							

前回調査項目				今回調査項目					
Q78.【Q77で03(策定していない)と回答した病院に対しておうかがいします】 新型インフルエンザ事業継続計画を策定しない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。				Q91.【Q90で03(策定していない)と回答した病院に対しておうかがいします】 新型インフルエンザ事業継続計画を策定しない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。					
01 検討する時間がない		04 必要と思わない		01 検討する時間がない		04 必要と思わない			
02 検討する場がない		05 その他()		02 検討する場がない		05 その他()			
03 方法がわからない				03 方法がわからない					
Q79. アレルギー疾患に係る下記の検査・治療方法について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01、02、03の中から選んで○を付けてください。				Q92. アレルギー疾患に係る下記の検査・治療方法について、貴院の実施状況として該当するものを、それぞれ選択肢01、02、03の中から選んで○を付けてください。					
		01 自院の設備・常勤スタッフのみで実施している。 02 外部より非常勤医師等の応援を求めて実施している。 03 自院では実施していない。				01 自院の設備・常勤スタッフのみで実施している。 02 外部より非常勤医師等の応援を求めて実施している。 03 自院では実施していない。			
① 食物経口負荷試験		01	02	03	① 食物経口負荷試験		01	02	03
② アレルゲン免疫療法(※) ※…アレルギー疾患の病院アレルゲンを投与していくことにより、アレルゲンに曝露された場合に引き起こされる関連症状を緩和する治療法。		01	02	03	② アレルゲン免疫療法(※) ※…アレルギー疾患の病院アレルゲンを投与していくことにより、アレルゲンに曝露された場合に引き起こされる関連症状を緩和する治療法。		01	02	03
③うち、スギ花粉症におけるアレルゲン免疫療法		01	02	03	③うち、スギ花粉症におけるアレルゲン免疫療法		01	02	03
④うち、ダニアレルギーにおけるアレルゲン免疫療法		01	02	03	④うち、ダニアレルギーにおけるアレルゲン免疫療法		01	02	03
Q80. 各学会のアレルギー疾患診療ガイドラインに準ずる標準的治療を行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。				Q93. 各学会のアレルギー疾患診療ガイドラインに準ずる標準的治療を行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。					
01 標準的治療を行っている		02 アレルギー疾患の診療を行っていないため、標準的治療を行っていない		01 標準的治療を行っている		02 アレルギー疾患の診療を行っていないため、標準的治療を行っていない			
03 アレルギー疾患の診療を行っており、今後、標準的治療を行う予定がある		04 アレルギー疾患の診療を行っているが、標準的治療を行っていない		03 アレルギー疾患の診療を行っており、今後、標準的治療を行う予定がある		04 アレルギー疾患の診療を行っているが、標準的治療を行っていない			
05 その他()				05 その他()					
Q81. 貴院では、診療報酬請求に当たり、レセプト電算処理(電子媒体によるレセプトの提出)を実施していますか。該当する番号1つに○を付けてください。									
01 実施している		03 現在実施しておらず、実施予定もない		01 実施している		03 現在実施しておらず、実施予定もない			
02 現在は実施していないが、具体的な実施予定がある				02 現在は実施していないが、具体的な実施予定がある					
Q82. 貴院では、オーダリング・システムを導入していますか。該当する番号1つに○を付けてください。									
01 実施している		03 現在実施しておらず、実施予定もない		01 実施している		03 現在実施しておらず、実施予定もない			
02 現在は実施していないが、具体的な実施予定がある				02 現在は実施していないが、具体的な実施予定がある					
Q83. 貴院では、電子カルテシステムを導入していますか。該当する選択肢の番号1つに○を付けてください。				Q94. 貴院では、電子カルテシステムを導入していますか。該当する選択肢の番号1つに○を付けてください。					
01 導入している		電子カルテの活用状況の範囲について、該当する選択肢の番号すべてに○を付けてください。		01 導入している		電子カルテの設置形態について、該当する選択肢の番号に○を付けてください。			
		01-01 自施設内で活用	01-03 他の医療機関との連携に活用			01-01 オンプレミス型			
		01-02 患者への治療方針の説明などに活用				01-02 クラウド型			
02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある				02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある					
03 現在導入しておらず、導入予定もない				03 現在導入しておらず、導入予定もない					
Q95. 貴院では、地域医療連携システムを導入していますか。				Q95. 貴院では、地域医療連携システムを導入していますか。					
01 導入している		03現在導入しておらず、導入予定もない		01 導入している		03現在導入しておらず、導入予定もない			
02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある				02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある					
Q96.【Q95で「01導入していると回答した医療機関にお聞きします。】導入している電子カルテシステムのデータ保管形式は、SS-MIX2標準化ストレージに対応していますか。				Q96.【Q95で「01導入していると回答した医療機関にお聞きします。】導入している電子カルテシステムのデータ保管形式は、SS-MIX2標準化ストレージに対応していますか。					
01 はい		02 いいえ		01 はい		02 いいえ			
(注)SS-MIX2とは、厚生労働省が推進する情報交換・共有のための情報の電子化・標準化の規格をいいます。不明な場合は、地域医療連携システムのベンダーにお問い合わせ下さい。				(注)SS-MIX2とは、厚生労働省が推進する情報交換・共有のための情報の電子化・標準化の規格をいいます。不明な場合は、地域医療連携システムのベンダーにお問い合わせ下さい。					

前回調査項目	今回調査項目案																															
Q84. 貴院では、都の医療機関情報システム(ひまわり)の医療連携支援用メニュー(医療関係者メニュー)を使用したことがありますか。該当する番号1つに○を付けてください。																																
01 頻繁に使用している(週1回以上) 04 使用したことがない 02 ときどき使用している(月に数回) 05 医療関係者メニューの存在を知らなかった 03 まれだが使用したことがある																																
Q85. 貴院が、医療関係者メニューの項目で重要、または充実させるべきと考える項目として、該当する番号すべてに○を付けてください。																																
01 診療科・対応可能な診療領域 05 リハビリテーション体制 02 設備・保有医療機器 06 患者の費用負担の目安 03 専門医の配置・勤務形態 07 患者紹介時の手続 04 看護職・コメディカルの配置 08 医療連携担当スタッフ																																
Q86. 貴院が実施している保健事業として、該当する番号すべてに○を付けてください。	Q97. 貴院が実施している保健事業として、該当する番号すべてに○を付けてください。																															
01 人間ドック 03 保険者・企業等の委託等による集団的な保健指導 02 保険者・企業等の委託等による健診・検診 04 いずれも実施していない	01 人間ドック 03 保険者・企業等の委託等による集団的な保健指導 02 保険者・企業等の委託等による健診・検診 04 いずれも実施していない																															
Q87. 貴院では、入院診療において、昨年度外国人患者の診療実績はありますか。																																
01 ある 02 ない 03 不明																																
▶ 外国人の入院患者の昨年度の診療実績(実人数)、及び国・地域の内訳について教えてください。																																
外国人の入院患者総数 ()人																																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5" style="width:10%; text-align: center;">内訳</td> <td style="width:20%;">中国(香港含む)</td> <td style="width:10%;">()人</td> <td style="width:20%;">ネパール</td> <td style="width:10%;">()人</td> <td style="width:20%;">スペイン</td> <td style="width:10%;">()人</td> </tr> <tr> <td>韓国・朝鮮</td> <td>()人</td> <td>米国</td> <td>()人</td> <td>その他</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>台湾</td> <td>()人</td> <td>英国</td> <td>()人</td> <td>不明</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>タイ</td> <td>()人</td> <td>フランス</td> <td>()人</td> <td></td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	内訳	中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人	韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人	台湾	()人	英国	()人	不明	()人	タイ	()人	フランス	()人		()人							
内訳		中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人																									
		韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人																									
		台湾	()人	英国	()人	不明	()人																									
		タイ	()人	フランス	()人		()人																									
Q88. 貴院では、外来診療において、昨年度外国人患者の診療実績はありますか。																																
01 ある 02 ない 03 不明																																
▶ 外国人の外来患者の昨年度の診療実績(実人数)、及び国・地域の内訳について教えてください。																																
外国人の外来患者総数 ()人																																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5" style="width:10%; text-align: center;">内訳</td> <td style="width:20%;">中国(香港含む)</td> <td style="width:10%;">()人</td> <td style="width:20%;">ネパール</td> <td style="width:10%;">()人</td> <td style="width:20%;">スペイン</td> <td style="width:10%;">()人</td> </tr> <tr> <td>韓国・朝鮮</td> <td>()人</td> <td>米国</td> <td>()人</td> <td>その他</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>台湾</td> <td>()人</td> <td>英国</td> <td>()人</td> <td>不明</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>タイ</td> <td>()人</td> <td>フランス</td> <td>()人</td> <td></td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	内訳	中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人	韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人	台湾	()人	英国	()人	不明	()人	タイ	()人	フランス	()人		()人							
内訳		中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人																									
		韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人																									
		台湾	()人	英国	()人	不明	()人																									
		タイ	()人	フランス	()人		()人																									
Q89. 貴院では、外国人患者の受入体制を整備していますか。																																
01 整備している 02 整備していない																																
▶ 整備内容について、該当する番号すべてに○をつけてください。																																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">01-01 医療通訳に対応(配置・派遣・電話等)</td> <td style="width:50%;">01-04 外国語ができるスタッフを配置</td> </tr> <tr> <td>01-02 簡易通訳アプリや翻訳ソフトを活用</td> <td>01-05 診療等を補助する外国語会話集等</td> </tr> <tr> <td>01-03 問診票や同意書等の多言語化</td> <td>01-06 ホームページの多言語化</td> </tr> <tr> <td></td> <td>01-07 その他 { }</td> </tr> </table>	01-01 医療通訳に対応(配置・派遣・電話等)	01-04 外国語ができるスタッフを配置	01-02 簡易通訳アプリや翻訳ソフトを活用	01-05 診療等を補助する外国語会話集等	01-03 問診票や同意書等の多言語化	01-06 ホームページの多言語化		01-07 その他 { }																								
01-01 医療通訳に対応(配置・派遣・電話等)	01-04 外国語ができるスタッフを配置																															
01-02 簡易通訳アプリや翻訳ソフトを活用	01-05 診療等を補助する外国語会話集等																															
01-03 問診票や同意書等の多言語化	01-06 ホームページの多言語化																															
	01-07 その他 { }																															

前回調査項目						今回調査項目案					
Q15.【Q14で「01 はい」と回答した医療機関にお聞きします。】 貴院は糖尿病の医療連携において、どちらの立場とお考えですか。該当する番号1つに○を付けてください。						Q19.【Q18で「01 はい」と回答した医療機関にお聞きします。】 貴院は糖尿病の医療連携において、どちらの立場とお考えですか。該当する番号1つに○を付けてください。					
01 かかりつけ医 02 糖尿病専門医療機関 03 かかりつけ医・糖尿病専門医療機関を兼ねる医療機関						01 かかりつけ医 02 糖尿病専門医療機関 03 かかりつけ医・糖尿病専門医療機関を兼ねる医療機関					
(注)糖尿病専門医療機関とは、医師会や学会で認定する専門医に限らず、糖尿病を専門に診療している医師の従事する医療機関を指しています。						(注)糖尿病専門医療機関とは、医師会や学会で認定する専門医に限らず、糖尿病を専門に診療している医師の従事する医療機関を指しています。					
Q16. 連携先の医療機関の形態について、該当する番号すべてに○を付けてください。						Q20. 連携先の医療機関の形態について、該当する番号すべてに○を付けてください。					
01 病院 03 かかりつけ医 05 その他の医療機関 02 糖尿病専門の診療所 04 他の異なる診療科の診療所						01 病院 03 かかりつけ医 05 その他の医療機関 02 糖尿病専門の診療所 04 他の異なる診療科の診療所					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (「04 他の異なる診療科の診療所と答えた場合」 診療科について、該当する番号すべてに○をつけてください。 04-01 眼科 04-02 皮膚科 04-03 歯科 04-04 その他 </div>						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (「04 他の異なる診療科の診療所と答えた場合」 診療科について、該当する番号すべてに○をつけてください。 04-01 眼科 04-02 皮膚科 04-03 歯科 04-04 その他 </div>					
05 その他の医療機関						05 その他の医療機関					
Q17. 糖尿病の診療に際して、貴院と連携をとっている医療機関が所在する区市町村番号すべてに○を付けてください。						Q21. 糖尿病の診療に際して、貴院と連携をとっている医療機関が所在する区市町村番号すべてに○を付けてください。					
01 千代田区 12 世田谷区 23 江戸川区 34 小平市 45 多摩市 54 大島町 02 中央区 13 渋谷区 24 八王子市 35 日野市 46 稲城市 55 利島村 03 港区 14 中野区 25 立川市 36 東村山市 47 羽村市 56 新島村 04 新宿区 15 杉並区 26 武蔵野市 37 国分寺市 48 あきる野市 57 神津島村 05 文京区 16 豊島区 27 三鷹市 38 国立市 49 西東京市 58 三宅村 06 台東区 17 北区 28 青梅市 39 福生市 50 瑞穂町 59 御蔵島村 07 墨田区 18 荒川区 29 府中市 40 狛江市 51 日の出町 60 八丈町 08 江東区 19 板橋区 30 昭島市 41 東大和市 52 檜原村 61 青ヶ島村 09 品川区 20 練馬区 31 調布市 42 清瀬市 53 奥多摩町 62 小笠原村 10 目黒区 21 足立区 32 町田市 43 東久留米市 11 大田区 22 葛飾区 33 小金井市 44 武蔵村山市 63 東京都以外						01 千代田区 12 世田谷区 23 江戸川区 34 小平市 45 多摩市 54 大島町 02 中央区 13 渋谷区 24 八王子市 35 日野市 46 稲城市 55 利島村 03 港区 14 中野区 25 立川市 36 東村山市 47 羽村市 56 新島村 04 新宿区 15 杉並区 26 武蔵野市 37 国分寺市 48 あきる野市 57 神津島村 05 文京区 16 豊島区 27 三鷹市 38 国立市 49 西東京市 58 三宅村 06 台東区 17 北区 28 青梅市 39 福生市 50 瑞穂町 59 御蔵島村 07 墨田区 18 荒川区 29 府中市 40 狛江市 51 日の出町 60 八丈町 08 江東区 19 板橋区 30 昭島市 41 東大和市 52 檜原村 61 青ヶ島村 09 品川区 20 練馬区 31 調布市 42 清瀬市 53 奥多摩町 62 小笠原村 10 目黒区 21 足立区 32 町田市 43 東久留米市 11 大田区 22 葛飾区 33 小金井市 44 武蔵村山市 63 東京都以外					
Q18. 糖尿病医療に係る具体的な連携の形態について、該当する番号すべてに○を付けてください。						Q22. 糖尿病医療に係る具体的な連携の形態について、該当する番号すべてに○を付けてください。					
01 医療機関や医師同士の個人的なつながりによるもの 03 研究会など組織化されているもの 02 既に連携パスを有しているもの 04 その他()						01 医療機関や医師同士の個人的なつながりによるもの 03 研究会など組織化されているもの 02 既に連携パスを有しているもの 04 その他()					
Q19. 糖尿病医療に係る連携パスや連携手帳を使っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。						Q23. 糖尿病医療に係る連携パスや連携手帳を使っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。					
01 はい <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 該当する番号すべてに○をつけてください。 01-01 連携パス 01-02 連携手帳 </div>						01 はい <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 該当する番号すべてに○をつけてください。 01-01 連携パス 01-02 連携手帳 </div>					
02 いいえ						02 いいえ					
Q20.【Q14で「02 いいえ(連携を行っていない)」と回答した診療所にお尋ねします。】 糖尿病医療連携を行っていない理由は何ですか。該当する番号1つに○を付けてください。						Q24.【Q18で「02 いいえ(連携を行っていない)」と回答した診療所にお尋ねします。】 糖尿病医療連携を行っていない理由は何ですか。該当する番号1つに○を付けてください。					
01 糖尿病患者に必要な診療は、全て自院でまかなえる 02 忙しくて時間がない 03 連携の仕方が分からない 04 近隣に適切な連携相手がない 05 手間がかかって割にあわない 06 過去に企画された連携がうまく機能しなかった 07 その他()						01 糖尿病患者に必要な診療は、全て自院でまかなえる 02 忙しくて時間がない 03 連携の仕方が分からない 04 近隣に適切な連携相手がない 05 手間がかかって割にあわない 06 過去に企画された連携がうまく機能しなかった 07 その他()					
Q21. 下記の職種・有資格者について、貴院全体の従事者の状況を、数字でご記入ください。従事者には、派遣労働者を含みます。複数の免許を有する場合又は複数の業務に従事している場合は、主な業務を1つ決め、該当する欄に計上してください。						Q25. 下記の職種・有資格者について、貴院全体の従事者の状況を、数字でご記入ください。従事者には、派遣労働者を含みます。複数の免許を有する場合又は複数の業務に従事している場合は、主な業務を1つ決め、該当する欄に計上してください。					
職種・有資格者		常勤(実人数)		非常勤(注)		職種・有資格者		常勤(実人数)		非常勤(注)	
① 精神保健指定医の指定を受けている医師		()人		()人		① 精神保健指定医の指定を受けている医師		()人		()人	
② 日本精神神経学会認定の精神科専門医資格を持っている医師		()人		()人		② 日本精神神経学会認定の精神科専門医資格を持っている医師		()人		()人	
③ 精神保健福祉士(PSW)		()人		()人		③ 精神保健福祉士(PSW)		()人		()人	
(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。						(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。					

前回調査項目					今回調査項目案				
Q22. 精神科医療関連について、貴院の対応状況(標榜状況、入院受入れ可否、医師数)として該当する選択肢に○を付け、また数字をご記入ください。					Q26. 精神科医療関連について、貴院の対応状況(標榜状況、入院受入れ可否、医師数)として該当する選択肢に○を付け、また数字をご記入ください。				
診療科目	標榜診療科目かどうか	入院受入れの可否	医師数(注1)		診療科目	標榜診療科目かどうか	入院受入れの可否	医師数(注1)	
			常勤(実人数)	非常勤(注)				常勤(実人数)	非常勤(注)
① 精神科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人	① 精神科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人
② 神経内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人	② 神経内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人
③ 心療内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人	③ 心療内科	01 Yes 02 No	01 可 02 不可	()人	()人
(注1) 医師数は、主たる勤務場所である診療科に計上してください。 (注2) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、01(Yes)に○の回答をしたら →Q23へ 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、02(No)に○の回答をしたら →Q24へ					(注1) 医師数は、主たる勤務場所である診療科に計上してください。 (注2) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、01(Yes)に○の回答をしたら →Q27へ 標榜診療科目「精神科」の標榜状況について、02(No)に○の回答をしたら →Q28へ				
Q23. 【精神科を標榜している医療機関におうかがいします】 貴院における精神科医療に関する分野別の専門的対応の状況や、専門外来の設置の有無について、該当するものを、それぞれ選択肢01、02の中から選んで○を付けてください。 →回答したらQ25へ					Q27. 【精神科を標榜している医療機関におうかがいします】 貴院における精神科医療に関する分野別の専門的対応の状況や、専門外来の設置の有無について、該当するものを、それぞれ選択肢01、02の中から選んで○を付けてください。 →回答したらQ29へ				
疾患内容			01 専門的対応又は 専門外来を設置	02 専門的な対応は していない	疾患内容			01 専門的対応又は 専門外来を設置	02 専門的な対応は していない
① 児童・思春期外来			01	02	① 児童・思春期外来			01	02
② 摂食障害			01	02	② 摂食障害			01	02
③ 産業精神保健医療			01	02	③ 産業精神保健医療			01	02
④ 睡眠障害			01	02	④ 睡眠障害			01	02
⑤ アルコール依存症			01	02	⑤ アルコール依存症			01	02
⑥ 物忘れ外来			01	02	⑥ 物忘れ外来			01	02
⑦ てんかん			01	02	⑦ てんかん			01	02
⑧ 依存症(薬物)			01	02	⑧ 依存症(薬物)			01	02
⑨ 透析			01	02	⑨ 依存症(ギャンブル等)			01	02
⑩ 結核			01	02	⑩ 透析			01	02
⑩ 結核			01	02	⑩ 結核			01	02
Q24. 【精神科を標榜していない医療機関におうかがいします】 精神症状のある患者への精神科医療機関の紹介について、該当する番号すべてに○を付けてください。					Q28. 【精神科を標榜していない医療機関におうかがいします】 精神症状のある患者への精神科医療機関の紹介について、該当する番号すべてに○を付けてください。				
01 紹介したことがない(又は紹介しない。) 02 連携している精神科を紹介する 03 患者の希望する精神科医療機関を紹介する 04 医療機関案内サービス「ひまわり」等で検索して紹介する 05 宛先無記名の診療情報提供書にて精神科への受診勧奨をする					01 紹介したことがない(又は紹介しない。) 02 連携している精神科を紹介する 03 患者の希望する精神科医療機関を紹介する 04 医療機関案内サービス「ひまわり」等で検索して紹介する 05 宛先無記名の診療情報提供書にて精神科への受診勧奨をする				
Q25. 精神身体合併症への対応の状況について、該当する番号1つに○を付けてください。					Q29. 精神身体合併症への対応の状況について、該当する番号1つに○を付けてください。				
01 自院で精神疾患も身体科の疾患も両方診る 02 身体科の疾患に加え、外部の精神科医との連携の範囲で精神疾患も診る 03 身体科の疾患のみ診る 04 精神疾患のみ診る 05 精神身体合併症患者には対応できない(別の医療機関への受診を勧める)					01 自院で精神疾患も身体科の疾患も両方診る 02 身体科の疾患に加え、外部の精神科医との連携の範囲で精神疾患も診る 03 身体科の疾患のみ診る 04 精神疾患のみ診る 05 精神身体合併症患者には対応できない(別の医療機関への受診を勧める)				
Q26. 入院患者について、高次脳機能障害者へのリハビリテーションを実施していますか。該当する番号1つに○を付けてください。					Q30. 入院患者について、高次脳機能障害者へのリハビリテーションを実施していますか。該当する番号1つに○を付けてください。				
01 実施している 02 実施していない					01 実施している 02 実施していない				
Q27. 外来患者について、高次脳機能障害者へのリハビリテーションを実施していますか。該当する番号1つに○を付けてください。					Q31. 外来患者について、高次脳機能障害者へのリハビリテーションを実施していますか。該当する番号1つに○を付けてください。				
01 実施している 02 実施していない					01 実施している 02 実施していない				

前回調査項目				今回調査項目案			
Q28. へき地(伊豆諸島・小笠原諸島・奥多摩町・檜原村)に所在する公立医療機関に対する協力について、貴院の意向として該当するものを、それぞれ選択肢01～04の中から選んで○を付けてください。				Q32. へき地(伊豆諸島・小笠原諸島・奥多摩町・檜原村)に所在する公立医療機関に対する協力について、貴院の意向として該当するものを、それぞれ選択肢01～04の中から選んで○を付けてください。			
		01 現在実施している	02 1～2年以内に行う意向がある			01 現在実施している	02 1～2年以内に行う意向がある
		03 5年以内に行う意向がある。	04 当面のところ行う意向はない。			03 5年以内に行う意向がある。	04 当面のところ行う意向はない。
臨時的な専門医の派遣		01	02	03		04	
Q29. 貴院では、周産期医療を実施していますか。				Q33. 貴院では、周産期医療を実施していますか。			
01 Yes →Q30へ		02 No →Q31へ		01 Yes →Q34へ		02 No →Q35へ	
Q30. 下記の職種・有資格者すべてについて、貴院の従事者の状況を、数字を記入してお答えください(派遣労働者を含む)。なお、設問①～③について、複数の資格を持っている医師の人数は、それぞれに計上してください。				Q34. 下記の職種・有資格者すべてについて、貴院の従事者の状況を、数字を記入してお答えください(派遣労働者を含む)。なお、設問①～③について、複数の資格を持っている医師の人数は、それぞれに計上してください。			
職種・有資格者		常勤(実人数)		職種・有資格者		常勤(実人数)	
①日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている医師		()人		①日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている医師		()人	
②日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている医師		()人		②日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている医師		()人	
③ 日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている医師		()人		③ 日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている医師		()人	
(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。				(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。			
Q31. 貴院では、震災時を想定した災害対策(または防災)マニュアルを策定していますか。該当する番号1つに○を付けてください。				Q35. 貴院では、震災時を想定した災害対策(または防災)マニュアルを策定していますか。該当する番号1つに○を付けてください。			
01 策定済み		02 策定準備中		01 策定済み		02 策定準備中	
		03 策定する予定はない				03 策定する予定はない	
Q32. 貴院では、震災時を想定した事業継続計画(BCP)を策定していますか。該当する番号1つに○を付けてください。 ※事業継続計画(BCP=Business Continuity Plan): 災害や事故被害を受けた場合に、重要業務の継続・早期復旧を可能とするため、緊急時における事業継続の方法・手段を取り決めておく計画。				Q36. 貴院では、震災時を想定した事業継続計画(BCP)を策定していますか。該当する番号1つに○を付けてください。 ※事業継続計画(BCP=Business Continuity Plan): 災害や事故被害を受けた場合に、重要業務の継続・早期復旧を可能とするため、緊急時における事業継続の方法・手段を取り決めておく計画。			
01 策定済み		02 策定準備中		01 策定済み		02 策定準備中	
		03 策定する予定はない				03 策定する予定はない	
Q33. 貴院では、震災時を想定した防災訓練をどのくらいの頻度で行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。				Q37. 貴院では、震災時を想定した防災訓練をどのくらいの頻度で行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。			
01 年4回以上		03 年2回		01 年4回以上		03 年2回	
02 年3回		04 年1回		02 年3回		04 年1回	
		05 行っていない				05 行っていない	
Q34. 貴院では夜間に震災が発生したとき、職員が診療体制を組めるまでにどの程度の時間を要しますか。該当する番号1つに○を付けてください。				Q38. 貴院では夜間に震災が発生したとき、職員が診療体制を組めるまでにどの程度の時間を要しますか。該当する番号1つに○を付けてください。			
01 1時間未満		03 3時間以上5時間未満		01 1時間未満		03 3時間以上5時間未満	
02 1時間以上3時間未満		04 5時間以上8時間未満		02 1時間以上3時間未満		04 5時間以上8時間未満	
		05 8時間以上12時間未満				05 8時間以上12時間未満	
		06 12時間以上				06 12時間以上	
Q35. 貴院では震災時の医療従事者の派遣先はどのように決まっていますか。該当する番号1つに○を付けてください。				Q39. 貴院では震災時の医療従事者の派遣先はどのように決まっていますか。該当する番号1つに○を付けてください。			
01 医療救護所(避難所等)		03 地区医師会		01 医療救護所(避難所等)		03 地区医師会	
02 他の医療機関		04 その他の場所		02 他の医療機関		04 その他の場所	
		05 自院で治療を継続				05 自院で治療を継続	
		06 特に決まってない				06 特に決まってない	
Q36. 貴院では、医薬品を何日分備蓄していますか。該当する番号1つに○を付けてください。				Q40. 貴院では、医薬品を何日分備蓄していますか。該当する番号1つに○を付けてください。			
01 なし		03 1日分		01 なし		03 1日分	
02 半日分		04 2日分		02 半日分		04 2日分	
		05 3日分				05 3日分	
		06 4日以上				06 4日以上	
Q37. 貴院では、震災時に電気・ガス・水道が3日間断たれた場合、診療機能をどの程度維持できますか。該当する番号1つに○を付けてください。				Q41. 貴院では、震災時に電気・ガス・水道が3日間断たれた場合、診療機能をどの程度維持できますか。該当する番号1つに○を付けてください。			
01 12時間未満		03 1日以上2日未満		01 12時間未満		03 1日以上2日未満	
02 12時間以上24時間未満		04 2日以上3日未満		02 12時間以上24時間未満		04 2日以上3日未満	
		05 3日以上4日未満				05 3日以上4日未満	
		06 4日以上				06 4日以上	

前回調査項目		今回調査項目案																									
Q38. 災害時に診療所は、区市町村地域防災計画に基づき医療救護活動等を行います。専門的医療を行う診療所については、原則として診療を継続することになります。貴院が該当する番号すべてに○を付けてください。		Q42. 災害時に診療所は、区市町村地域防災計画に基づき医療救護活動等を行います。専門的医療を行う診療所については、原則として診療を継続することになります。貴院が該当する番号すべてに○を付けてください。																									
01 救急告示医療機関	03 産科	05 該当しない																									
02 透析医療機関	04 有床診療所																										
Q39. 貴院における往診(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。		Q43. 貴院における往診(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。																									
01 実施している →Q40へ	02 実施していない →Q41へ																										
(注)往診とは、患者の求めに応じて患者に赴き診療を行うことを指します。		(注)往診とは、患者の求めに応じて患者に赴き診療を行うことを指します。																									
Q40. 貴院が往診に対応できる時間帯として、該当する番号1つに○を付けてください。		Q44. 貴院が往診に対応できる時間帯として、該当する番号1つに○を付けてください。																									
01 診療時間内のみ対応可能	02 診療時間外でも対応可能																										
Q41. 貴院における訪問診療(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。実施している場合は、その時間数(1週間当たり、緊急時を除く)もご記入ください。		Q45. 貴院における訪問診療(注)の対応・実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。実施している場合は、その時間数(1週間当たり、緊急時を除く)もご記入ください。																									
01 訪問診療専門の診療所として実施している	} 訪問診療の平均的な実施時間: 1週間あたり()時間(移動時間含む) →Q42へ	01 訪問診療専門の診療所として実施している	} 訪問診療の平均的な実施時間: 1週間あたり()時間(移動時間含む) →Q46へ																								
02 外来診療とともに、訪問診療を実施している		02 外来診療とともに、訪問診療を実施している																									
03 訪問診療を実施していない		03 訪問診療を実施していない																									
(注)訪問診療とは、居宅において療養を行っている患者であって通院が困難なものに対して、その同意を得て、計画的な医学管理のもとに定期的に訪問して診療を行うことを指します。		(注)訪問診療とは、居宅において療養を行っている患者であって通院が困難なものに対して、その同意を得て、計画的な医学管理のもとに定期的に訪問して診療を行うことを指します。																									
Q42. 貴院で訪問診療を担当する医療従事者等の人数をご記入ください。		Q46. 貴院で訪問診療を担当する医療従事者等の人数をご記入ください。																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種・有資格者</th> <th>常勤(実人数)</th> <th>非常勤(注1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 医師</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>② 看護職員</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>③ その他【職種名(注2):</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> </tbody> </table>		職種・有資格者	常勤(実人数)	非常勤(注1)	① 医師	()人	()人	② 看護職員	()人	()人	③ その他【職種名(注2):	()人	()人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種・有資格者</th> <th>常勤(実人数)</th> <th>非常勤(注1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 医師</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>② 看護職員</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>③ その他【職種名(注2):</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> </tbody> </table>		職種・有資格者	常勤(実人数)	非常勤(注1)	① 医師	()人	()人	② 看護職員	()人	()人	③ その他【職種名(注2):	()人	()人
職種・有資格者	常勤(実人数)	非常勤(注1)																									
① 医師	()人	()人																									
② 看護職員	()人	()人																									
③ その他【職種名(注2):	()人	()人																									
職種・有資格者	常勤(実人数)	非常勤(注1)																									
① 医師	()人	()人																									
② 看護職員	()人	()人																									
③ その他【職種名(注2):	()人	()人																									
(注1) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。 (注2) ③「その他」欄は、医師・看護職員以外の職員が訪問診療に帯同する場合、かつこ内に該当する職種をすべてご記入ください。常勤・非常勤の人数は、該当する職種の人数をすべて合計した数をご記入ください。		(注1) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。 (注2) ③「その他」欄は、医師・看護職員以外の職員が訪問診療に帯同する場合、かつこ内に該当する職種をすべてご記入ください。常勤・非常勤の人数は、該当する職種の人数をすべて合計した数をご記入ください。																									
Q43. 貴院で2016年10月中に訪問診療を行った患者の実人数をご記入ください。		Q47. 貴院で2022年10月中に訪問診療を行った患者の実人数をご記入ください。																									
①0歳 ()人	③15~39歳 ()人	⑤65~74歳 ()人																									
②1~14歳 ()人	④40~64歳 ()人	⑥75歳以上 ()人																									
Q44. 貴院における訪問診療で対応可能な医療行為として、該当する番号すべてに○を付けてください。		Q48. 貴院における訪問診療で対応可能な医療行為として、該当する番号すべてに○を付けてください。																									
01 点滴の管理	08 酸素療法	01 点滴の管理	08 酸素療法																								
02 中心静脈栄養	09 透析(CAPD)	02 中心静脈栄養	09 透析(CAPD)																								
03 経鼻経管栄養	10 レスビレーター(人工呼吸器)の管理	03 経鼻経管栄養	10 レスビレーター(人工呼吸器)の管理																								
04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう)	11 疼痛の管理	04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう)	11 疼痛の管理																								
05 気管切開部の処置	12 モニター測定(血圧・心拍等)	05 気管切開部の処置	12 モニター測定(血圧・心拍等)																								
06 人工肛門の管理	13 じょくそうの管理	06 人工肛門の管理	13 じょくそうの管理																								
07 人工膀胱の管理	14 尿カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等)	07 人工膀胱の管理	14 尿カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等)																								

前回調査項目

今回調査項目案

Q45. 貴院での訪問診療での対応可能範囲について、当てはまる区市町村番号すべてに○を付けてください。

01 千代田区	12 世田谷区	23 江戸川区	34 小平市	45 多摩市	54 大島町
02 中央区	13 渋谷区	24 八王子市	35 日野市	46 稲城市	55 利島村
03 港区	14 中野区	25 立川市	36 東村山市	47 羽村市	56 新島村
04 新宿区	15 杉並区	26 武蔵野市	37 国分寺市	48 あきる野市	57 神津島村
05 文京区	16 豊島区	27 三鷹市	38 国立市	49 西東京市	58 三宅村
06 台東区	17 北区	28 青梅市	39 福生市	50 瑞穂町	59 御蔵島村
07 墨田区	18 荒川区	29 府中市	40 狛江市	51 日の出町	60 八丈町
08 江東区	19 板橋区	30 昭島市	41 東大和市	52 檜原村	61 青ヶ島村
09 品川区	20 練馬区	31 調布市	42 清瀬市	53 奥多摩町	62 小笠原村
10 目黒区	21 足立区	32 町田市	43 東久留米市		63 東京都以外
11 大田区	22 葛飾区	33 小金井市	44 武蔵村山市		

Q49. 貴院での訪問診療での対応可能範囲について、当てはまる区市町村番号すべてに○を付けてください。

01 千代田区	12 世田谷区	23 江戸川区	34 小平市	45 多摩市	54 大島町
02 中央区	13 渋谷区	24 八王子市	35 日野市	46 稲城市	55 利島村
03 港区	14 中野区	25 立川市	36 東村山市	47 羽村市	56 新島村
04 新宿区	15 杉並区	26 武蔵野市	37 国分寺市	48 あきる野市	57 神津島村
05 文京区	16 豊島区	27 三鷹市	38 国立市	49 西東京市	58 三宅村
06 台東区	17 北区	28 青梅市	39 福生市	50 瑞穂町	59 御蔵島村
07 墨田区	18 荒川区	29 府中市	40 狛江市	51 日の出町	60 八丈町
08 江東区	19 板橋区	30 昭島市	41 東大和市	52 檜原村	61 青ヶ島村
09 品川区	20 練馬区	31 調布市	42 清瀬市	53 奥多摩町	62 小笠原村
10 目黒区	21 足立区	32 町田市	43 東久留米市		63 東京都以外
11 大田区	22 葛飾区	33 小金井市	44 武蔵村山市		

Q46. 貴院が訪問診療を実施するに当たっての対応可能な距離や、訪問診療にあたって主に使用している交通手段について、ご回答ください。

① 訪問診療に対応可能な距離の有無として、該当する番号1つに○を付けて下さい。また、01にご回答の場合は、診療所から何km程度であれば訪問診療に対応可能であるか、数字でご回答ください。

- 01 診療所からの距離によっては対応できないことがある → おおむね()km以内であれば対応可能
 02 依頼があれば診療所からの距離にかかわらず対応する

②訪問診療にあたって主に使用している交通手段として、該当する番号1つに○を付けてください。

- 01 徒歩 02 自転車 03 オートバイ 04 自動車 05 公共交通機関 06 その他

Q50. 貴院が訪問診療を実施するに当たっての対応可能な距離や、訪問診療にあたって主に使用している交通手段について、ご回答ください。

① 訪問診療に対応可能な距離の有無として、該当する番号1つに○を付けて下さい。また、01にご回答の場合は、診療所から何km程度であれば訪問診療に対応可能であるか、数字でご回答ください。

- 01 診療所からの距離によっては対応できないことがある → おおむね()km以内であれば対応可能
 02 依頼があれば診療所からの距離にかかわらず対応する

②訪問診療にあたって主に使用している交通手段として、該当する番号1つに○を付けてください。

- 01 徒歩 02 自転車 03 オートバイ 04 自動車 05 公共交通機関 06 その他

Q47. 休日・夜間に患者家族からの連絡で対応したケースについて、一か月間のおよその件数および内訳をご回答ください。

① 休日・夜間に患者家族からの連絡で対応した、一か月間のおよその件数	()件
②うち、電話での指示のみ	()件
③うち、往診	()件
④うち、訪問看護ステーションによる対応	()件
⑤うち、その他	()件

Q51. 休日・夜間に患者家族からの連絡で対応したケースについて、一か月間のおよその件数および内訳をご回答ください。

① 休日・夜間に患者家族からの連絡で対応した、一か月間のおよその件数	()件
②うち、電話での指示のみ	()件
③うち、往診	()件
④うち、訪問看護ステーションによる対応	()件
⑤うち、その他	()件

Q48. 昨年1年間(2015年1~12月)に緊急入院が必要となったケースについて、およその件数および内訳をご回答ください。

① 緊急入院が必要となった、一年間のおよその件数	()件
②うち、一時的な発熱など数日間で警戒が予想される状態	()件
③うち、重篤な状態への急変	()件
④うち、その他	()件

Q52. 昨年1年間(2021年1~12月)に緊急入院が必要となったケースについて、およその件数および内訳をご回答ください。

① 緊急入院が必要となった、一年間のおよその件数	()件
②うち、一時的な発熱など数日間で警戒が予想される状態	()件
③うち、重篤な状態への急変	()件
④うち、その他	()件

Q49. 【有床診療所のみお答えください】
 貴院では在宅患者について、病状変化時等の緊急入院を受け入れていらっしゃいますか。該当する番号1つに○を付けてください。

- 01 受け入れている 02 受け入れていない

Q53. 【有床診療所のみお答えください】
 貴院では在宅患者について、病状変化時等の緊急入院を受け入れていらっしゃいますか。該当する番号1つに○を付けてください。

- 01 受け入れている 02 受け入れていない

Q50. 貴院の在宅医療に関して、連携している機関の有無やその箇所数等について、ご回答ください。

① 在宅医療に関して、病状変化時等の患者の受入れを依頼するなど、連携している機関として、当てはまる番号すべてに○をつけるとともに、連携している機関数を数字でご回答ください。

01 病院	→連携している機関数()か所	→ ②へ
02 有床診療所	→連携している機関数()か所	
03 無床診療所	→連携している機関数()か所	
04 02・03のうち在宅療養支援診療所	→連携している機関数()か所	
05 訪問看護ステーション	→連携している機関数()か所	
06 その他(居宅介護支援事業所(ケアマネ事業所)等)	→連携している機関数()か所	
07 在宅医療に関して連携している機関はない		

Q54. 貴院の在宅医療に関して、連携している機関の有無やその箇所数等について、ご回答ください。

① 在宅医療に関して、病状変化時等の患者の受入れを依頼するなど、連携している機関として、当てはまる番号すべてに○をつけるとともに、連携している機関数を数字でご回答ください。

01 病院	→連携している機関数()か所	→ ②へ
02 有床診療所	→連携している機関数()か所	
03 無床診療所	→連携している機関数()か所	
04 02・03のうち在宅療養支援診療所	→連携している機関数()か所	
05 訪問看護ステーション	→連携している機関数()か所	
06 その他(居宅介護支援事業所(ケアマネ事業所)等)	→連携している機関数()か所	
07 在宅医療に関して連携している機関はない		

前回調査項目						今回調査項目案					
②【①で「01病院」に○を付けた診療所におうかがいします】 連携先の病院が所在する区市町村番号すべてに○を付けてください。						②【①で「01病院」に○を付けた診療所におうかがいします】 連携先の病院が所在する区市町村番号すべてに○を付けてください。					
01 千代田区	12 世田谷区	23 江戸川区	34 小平市	45 多摩市	54 大島町	01 千代田区	12 世田谷区	23 江戸川区	34 小平市	45 多摩市	54 大島町
02 中央区	13 渋谷区	24 八王子市	35 日野市	46 稲城市	55 利島村	02 中央区	13 渋谷区	24 八王子市	35 日野市	46 稲城市	55 利島村
03 港区	14 中野区	25 立川市	36 東村山市	47 羽村市	56 新島村	03 港区	14 中野区	25 立川市	36 東村山市	47 羽村市	56 新島村
04 新宿区	15 杉並区	26 武蔵野市	37 国分寺市	48 あきる野市	57 神津島村	04 新宿区	15 杉並区	26 武蔵野市	37 国分寺市	48 あきる野市	57 神津島村
05 文京区	16 豊島区	27 三鷹市	38 国立市	49 西東京市	58 三宅村	05 文京区	16 豊島区	27 三鷹市	38 国立市	49 西東京市	58 三宅村
06 台東区	17 北区	28 青梅市	39 福生市	50 瑞穂町	59 御蔵島村	06 台東区	17 北区	28 青梅市	39 福生市	50 瑞穂町	59 御蔵島村
07 墨田区	18 荒川区	29 府中市	40 狛江市	51 日の出町	60 八丈町	07 墨田区	18 荒川区	29 府中市	40 狛江市	51 日の出町	60 八丈町
08 江東区	19 板橋区	30 昭島市	41 東大和市	52 檜原村	61 青ヶ島村	08 江東区	19 板橋区	30 昭島市	41 東大和市	52 檜原村	61 青ヶ島村
09 品川区	20 練馬区	31 調布市	42 清瀬市	53 奥多摩町	62 小笠原村	09 品川区	20 練馬区	31 調布市	42 清瀬市	53 奥多摩町	62 小笠原村
10 目黒区	21 足立区	32 町田市	43 東久留米市		63 東京都以外	10 目黒区	21 足立区	32 町田市	43 東久留米市		63 東京都以外
11 大田区	22 葛飾区	33 小金井市	44 武蔵村山市			11 大田区	22 葛飾区	33 小金井市	44 武蔵村山市		
Q51. 貴院では、夏休みや年末年始における対応について、どのように工夫されていますか。該当する番号1つに○を付けてください。						Q55. 貴院では、夏休みや年末年始における対応について、どのように工夫されていますか。該当する番号1つに○を付けてください。					
01 日頃から地域でネットワークを組んで対応している						01 日頃から地域でネットワークを組んで対応している					
02 あらかじめ他の在宅医と連携し、代診で対応						02 あらかじめ他の在宅医と連携し、代診で対応					
03 休みを最小限にし、自分で対応						03 休みを最小限にし、自分で対応					
04 連携病院に緊急入院の受入れを依頼したうえで、家族に入院を指示(電話対応)						04 連携病院に緊急入院の受入れを依頼したうえで、家族に入院を指示(電話対応)					
05 訪問看護ステーションが対応						05 訪問看護ステーションが対応					
06 その他						06 その他					
Q52. 貴院では、病院での退院前合同カンファレンス(退院時共同指導)に出席していますか。該当する番号1つに○を付けてください。						Q56. 貴院では、病院での退院前合同カンファレンス(退院時共同指導)に出席していますか。該当する番号1つに○を付けてください。					
01 医師又は看護師等が原則出席する						01 医師又は看護師等が原則出席する					
03 忙しくて出席できない						03 忙しくて出席できない					
02 医師又は看護師等の都合がつけば出席する						02 医師又は看護師等の都合がつけば出席する					
04 出席しない						04 出席しない					
Q53. 貴院の在宅療養支援診療所の届出状況について、該当する番号1つに○を付けてください。						Q57. 貴院の在宅療養支援診療所の届出状況について、該当する番号1つに○を付けてください。					
01 届出を済ませた →Q55へ						01 届出を済ませた →Q59へ					
02 届出したいと考えている →Q55へ						02 届出したいと考えている →Q59へ					
03 届出は考えていない →Q54へ						03 届出は考えていない →Q58へ					
Q54.【Q53で「03届出は考えていない」と回答した医療機関にお聞きします。】 在宅療養支援診療所の届出を行わない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。						Q58.【Q57で「03届出は考えていない」と回答した医療機関にお聞きします。】 在宅療養支援診療所の届出を行わない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。					
01 自院の機能上、あまり関係がない						01 自院の機能上、あまり関係がない					
02 外来多忙なため往診・訪問が困難						02 外来多忙なため往診・訪問が困難					
03 24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない						03 24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない					
04 24時間往診可能な体制を確保できない						04 24時間往診可能な体制を確保できない					
05 病状変化時等に対応してくれる後方支援病院が確保できない						05 病状変化時等に対応してくれる後方支援病院が確保できない					
06 介護支援専門員(ケアマネジャー)との連携が難しい						06 介護支援専門員(ケアマネジャー)との連携が難しい					
07 終末期医療まで考えると責任が持てない						07 終末期医療まで考えると責任が持てない					
08 その他						08 その他					
Q55. 貴院の過去1年間(2015年1～12月)の在宅での看取り数について、数字を記入してお答えください。						Q59. 貴院の過去1年間(2021年1～12月)の在宅での看取り数について、数字を記入してお答えください。					
① 在宅での看取り数		()人		② うち、がん末期患者(再掲)		()人		① 在宅での看取り数		()人	
Q56.【Q55①で在宅での看取り数が0人であった医療機関にお聞きします。】 在宅での看取りがなかった理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。						Q60.【Q59①で在宅での看取り数が0人であった医療機関にお聞きします。】 在宅での看取りがなかった理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。					
01 自院の機能上、あまり関係がない						01 自院の機能上、あまり関係がない					
02 外来多忙なため対応が困難						02 外来多忙なため対応が困難					
03 看取りを行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない						03 看取りを行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない					
04 看取りを行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない						04 看取りを行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない					
05 多職種との連携が難しい						05 多職種との連携が難しい					
06 終末期医療まで考えると責任が持てない						06 終末期医療まで考えると責任が持てない					
07 体制はあるが実績がなかった						07 体制はあるが実績がなかった					
08 その他()						08 その他()					

前回調査項目	今回調査項目案
Q57. 貴院では、小児等在宅医療に対応していますか。該当する番号1つに○を付けてください。	Q61. 貴院では、小児等在宅医療に対応していますか。該当する番号1つに○を付けてください。
01 小児等在宅医療に対応している →Q58へ 02 今後、小児等在宅医療に対応する予定がある →Q60へ 03 小児等在宅医療への対応は考えていない →Q59へ	01 小児等在宅医療に対応している →Q62へ 02 今後、小児等在宅医療に対応する予定がある →Q64へ 03 小児等在宅医療への対応は考えていない →Q63へ
Q58.【Q57で「01 小児等在宅医療に対応している」と回答した医療機関にお聞きます。】 貴院において、小児の患者に対する訪問診療で対応可能な医療行為や、小児の在宅療養患者に対して貴院が対応可能な支援等として、該当する番号すべてに○を付けてください。	Q62.【Q61で「01 小児等在宅医療に対応している」と回答した医療機関にお聞きます。】 貴院において、小児の患者に対する訪問診療で対応可能な医療行為や、小児の在宅療養患者に対して貴院が対応可能な支援等として、該当する番号すべてに○を付けてください。
01 レスプレーター(人工呼吸器)の管理 06 酸素療法 02 中心静脈栄養 07 小児がん 03 経鼻経管栄養 08 学習環境の整備に向けた関係機関との連携 04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう) 09 その他 [] 05 気管切開部の処置	01 レスプレーター(人工呼吸器)の管理 06 酸素療法 02 中心静脈栄養 07 小児がん 03 経鼻経管栄養 08 学習環境の整備に向けた関係機関との連携 04 経皮経管栄養(胃ろう又は腸ろう) 09 その他 [] 05 気管切開部の処置
Q59.【Q57で「03 小児等在宅医療への対応は考えていない」と回答した医療機関にお聞きます。】 小児等在宅医療に対応していない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。	Q63.【Q61で「03 小児等在宅医療への対応は考えていない」と回答した医療機関にお聞きます。】 小児等在宅医療に対応していない理由として、該当する番号すべてに○を付けてください。
01 自院の機能上、あまり関係がない 02 外来多忙なため対応が困難 03 対応の仕方が分からない。経験・知識がない 04 訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない 05 訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない 06 訪問看護師等、関係機関との連携が難しい 07 終末期医療まで考えると責任が持てない 08 採算性が悪い 09 その他()	01 自院の機能上、あまり関係がない 02 外来多忙なため対応が困難 03 対応の仕方が分からない。経験・知識がない 04 訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない 05 訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない 06 訪問看護師等、関係機関との連携が難しい 07 終末期医療まで考えると責任が持てない 08 採算性が悪い 09 その他()
Q60. 在宅医療を充実させるために、重要だと思うもの(上位3つまでの)番号に○を付けてください。	Q64. 在宅医療を充実させるために、重要だと思うもの(上位3つまでの)番号に○を付けてください。
01 急性期医療機関の在宅療養への理解 05 緊急時受け入れ病床の確保 02 診療所等在宅スタッフの退院前合同カンファレンスへの参加 06 在宅医の負担を和らげる支援体制 03 医療職における介護知識の向上 07 地域における在宅療養をコーディネートする窓口 04 介護職における医療知識の向上 08 その他 []	01 急性期医療機関の在宅療養への理解 05 緊急時受け入れ病床の確保 02 診療所等在宅スタッフの退院前合同カンファレンスへの参加 06 在宅医の負担を和らげる支援体制 03 医療職における介護知識の向上 07 地域における在宅療養をコーディネートする窓口 04 介護職における医療知識の向上 08 その他 []
Q61.【Q41の設定で「03訪問診療を実施していない」と回答した医療機関にお聞きます。】 訪問診療を実施していない理由として、該当する番号1つに○を付けてください	Q65.【Q45の設定で「03訪問診療を実施していない」と回答した医療機関にお聞きます。】 訪問診療を実施していない理由として、該当する番号1つに○を付けてください。
01 自院の機能上、あまり関係がない 02 外来診療が多忙なため往診が困難 03 訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない 04 訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない 05 病状変化時等に対応してくれる後方支援病院が確保できない 06 介護支援専門員(ケアマネジャー)との連携が難しい 07 終末期医療まで考えると責任が持てない 08 その他()	01 自院の機能上、あまり関係がない 05 訪問看護師、介護支援専門員(ケアマネジャー)、薬剤師等の多職種や、関係機関との連携が難しい 02 対応の仕方が分からない。知識・ノウハウがない。 06 看取りまで考えると負担が重い 03 地域における在宅医療資源が充足している(新規参入のニーズが感じられない) 07 訪問診療のための機材や移動手段がない 04 24時間対応できる体制が整っていない 08 採算性が悪い 09 その他()
Q62. 貴院では他の医療機関への紹介患者について、定期的に報告や連絡を受けるなど相互連携は行っていますか。該当する番号1つに○を付けてください。	Q66.【Q45の設定で「03訪問診療を実施していない」と回答した医療機関にお聞きます。】 どのような支援があれば訪問診療が実施できるとお考えですか。該当する番号すべてに○を付けてください。 01 在宅医療に関する知識やノウハウを得るための研修等 04 診療報酬制度の充実 02 訪問看護師、介護支援専門員(ケアマネジャー)、薬剤師等の多職種や、関係機関との連携の充実 05 24時間診療体制構築などの医師会・行政のバックアップ 03 在宅療養に関して相談できる環境 06 その他()
01 行っている 02 行っていない	01 行っている 02 行っていない
Q63. 貴院におけるリハビリテーション医療の実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。	Q68. 貴院におけるリハビリテーション医療の実施状況として、該当する番号1つに○を付けてください。
01 リハビリテーション医療を実施している →Q64へ 02 リハビリテーション医療を実施していない →Q65へ	01 リハビリテーション医療を実施している →Q69へ 02 リハビリテーション医療を実施していない →Q70へ

前回調査項目							今回調査項目案						
Q64. 貴院における医師以外のリハビリテーション医療従事者等の人数をご記入ください。							Q69. 貴院における医師以外のリハビリテーション医療従事者等の人数をご記入ください。						
	常勤 (実人数)	免許取得後年数				非常勤 (注)		常勤 (実人数)	免許取得後年数				非常勤 (注)
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上			1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上		
①理学療法士	()人	()人	()人	()人	()人	()人	①理学療法士	()人	()人	()人	()人	()人	()人
②作業療法士	()人	()人	()人	()人	()人	()人	②作業療法士	()人	()人	()人	()人	()人	()人
③言語聴覚士	()人	()人	()人	()人	()人	()人	③言語聴覚士	()人	()人	()人	()人	()人	()人
④あん摩マッサージ指圧師	()人	()人	()人	()人	()人	()人	④あん摩マッサージ指圧師	()人	()人	()人	()人	()人	()人
⑤医療社会事業従事者	()人	()人	()人	()人	()人	()人	⑤医療社会事業従事者	()人	()人	()人	()人	()人	()人
(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。							(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。						
Q70. 新興感染症等の発生時に、疑い患者の診療実施を念頭に、疑い患者と一般患者の動線を分ける体制の有無について、該当する番号1つに○をつけてください。							Q70. 新興感染症等の発生時に、疑い患者の診療実施を念頭に、疑い患者と一般患者の動線を分ける体制の有無について、該当する番号1つに○をつけてください。						
01 建物の構造やゾーニング等により、疑い患者と一般患者の動線を分けることができる							01 建物の構造やゾーニング等により、疑い患者と一般患者の動線を分けることができる						
02 疑い患者と一般患者の動線を分けることができない							02 疑い患者と一般患者の動線を分けることができない						
Q71. 陰圧室の整備状況について、数字でご記入ください。							Q71. 陰圧室の整備状況について、数字でご記入ください。						
① 病室							床						
② 診察室							室						
③ その他(注) ()							室						
(注) ③「その他」欄は、かつこ内に病室・診察室以外の陰圧室をすべてご記入ください。							(注) ③「その他」欄は、かつこ内に病室・診察室以外の陰圧室をすべてご記入ください。						
Q72. 感染管理の専門性を有する医療従事者の人数を数字でご記入ください。							Q72. 感染管理の専門性を有する医療従事者の人数を数字でご記入ください。						
							常勤(実人数)		非常勤(注)				
① 感染症専門医							()人		()人				
② 感染管理認定看護師							()人		()人				
③ 感染症看護専門看護師							()人		()人				
④ 感染制御実践看護師							()人		()人				
⑤ 感染制御認定薬剤師							()人		()人				
⑥ 感染制御専門薬剤師							()人		()人				
⑦ 認定臨床微生物検査技師							()人		()人				
⑧ 感染制御認定臨床微生物検査技師							()人		()人				
(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。							(注) 非常勤者の数は、本調査票の1ページに示した方法に従って常勤換算してください。						
Q73. 院内アウトブレイク発生時等の有事の際の体制について、該当する番号すべてに○を付けてください。							Q73. 院内アウトブレイク発生時等の有事の際の体制について、該当する番号すべてに○を付けてください。						
01 地域の医療機関等とあらかじめ協議し、地域連携に係る体制を整備している							01 地域の医療機関等とあらかじめ協議し、地域連携に係る体制を整備している						
02 自施設の実情に合わせた対応マニュアル、手順書等を整備している							02 自施設の実情に合わせた対応マニュアル、手順書等を整備している						
03 自施設で研修、訓練を実施している							03 自施設で研修、訓練を実施している						
04 地域の研修、訓練に参加している							04 地域の研修、訓練に参加している						
05 特になし							05 特になし						
06 その他()							06 その他()						





前回調査項目	今回調査項目案																																					
Q73. 貴院では、電子カルテシステムを導入していますか。該当する選択肢の番号1つに○を付けてください。	Q83. 貴院では、電子カルテシステムを導入していますか。該当する選択肢の番号1つに○を付けてください。																																					
01 導入している	01 導入している																																					
電子カルテの活用状況の範囲について、該当する選択肢の番号すべてに○を付けてください。 01-01 自施設内で活用 01-03 他の医療機関との連携に活用 01-02 患者への治療方針の説明などに活用	電子カルテの設置形態について、該当する選択肢の番号に○を付けてください。 01-01 オンプレミス型 01-02 クラウド型																																					
02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある	02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある																																					
03 現在導入しておらず、導入予定もない	03 現在導入しておらず、導入予定もない																																					
Q74. 貴院では、都の医療機関情報システム(ひまわり)の医療連携支援用メニュー(医療関係者メニュー)を使用したことがありますか。該当する番号1つに○を付けてください。																																						
01 頻繁に使用している(週1回以上) 04 使用したことがない 02 ときどき使用している(月に数回) 05 医療関係者メニューの存在を知らなかった 03 まれだが使用したことがある																																						
Q75. 貴院が、医療関係者メニューの項目で重要、または充実させべきと考える項目として、該当する番号すべてに○を付けてください。																																						
01 診療科・対応可能な診療領域 05 リハビリテーション体制 02 設備・保有医療機器 06 患者の費用負担の目安 03 専門医の配置・勤務形態 07 患者紹介時の手続 04 看護職・コメディカルの配置 08 医療連携担当スタッフ																																						
Q76. 貴院では、入院診療において、昨年度外国人患者の診療実績はありますか。																																						
01 ある 02 ない 03 不明																																						
外国人の入院患者の昨年度の診療実績(実人数)、及び国・地域の内訳について教えてください。																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">外国人の入院患者総数</td> <td style="width:15%;">()人</td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">内訳</td> <td>中国(香港含む)</td> <td>()人</td> <td>ネパール</td> <td>()人</td> <td>スペイン</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>韓国・朝鮮</td> <td>()人</td> <td>米国</td> <td>()人</td> <td>その他</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>台湾</td> <td>()人</td> <td>英国</td> <td>()人</td> <td>不明</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>タイ</td> <td>()人</td> <td>フランス</td> <td>()人</td> <td></td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		外国人の入院患者総数	()人					内訳	中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人	韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人	台湾	()人	英国	()人	不明	()人	タイ	()人	フランス	()人		()人						
外国人の入院患者総数	()人																																					
内訳	中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人																																
	韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人																																
	台湾	()人	英国	()人	不明	()人																																
	タイ	()人	フランス	()人		()人																																
Q77. 貴院では、外来診療において、昨年度外国人患者の診療実績はありますか。																																						
01 ある 02 ない 03 不明																																						
外国人の外来患者の昨年度の診療実績(実人数)、及び国・地域の内訳について教えてください。																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">外国人の入院患者総数</td> <td style="width:15%;">()人</td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">内訳</td> <td>中国(香港含む)</td> <td>()人</td> <td>ネパール</td> <td>()人</td> <td>スペイン</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>韓国・朝鮮</td> <td>()人</td> <td>米国</td> <td>()人</td> <td>その他</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>台湾</td> <td>()人</td> <td>英国</td> <td>()人</td> <td>不明</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>タイ</td> <td>()人</td> <td>フランス</td> <td>()人</td> <td></td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		外国人の入院患者総数	()人					内訳	中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人	韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人	台湾	()人	英国	()人	不明	()人	タイ	()人	フランス	()人		()人						
外国人の入院患者総数	()人																																					
内訳	中国(香港含む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人																																
	韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人																																
	台湾	()人	英国	()人	不明	()人																																
	タイ	()人	フランス	()人		()人																																
Q78. 貴院では、外国人患者の受入体制を整備していますか。																																						
01 整備している 02 整備していない																																						
整備内容について、該当する番号すべてに○をつけてください。																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">01-01 医療通訳で対応(配置・派遣・電話等)</td> <td style="width:50%;">01-04 外国語ができるスタッフを配置</td> </tr> <tr> <td>01-02 簡易通訳アプリや翻訳ソフトを活用</td> <td>01-05 診療等を補助する外国語会話集等</td> </tr> <tr> <td>01-03 問診票や同意書等の多言語化</td> <td>01-06 ホームページの多言語化</td> </tr> <tr> <td></td> <td>01-07 その他 { }</td> </tr> </table>		01-01 医療通訳で対応(配置・派遣・電話等)	01-04 外国語ができるスタッフを配置	01-02 簡易通訳アプリや翻訳ソフトを活用	01-05 診療等を補助する外国語会話集等	01-03 問診票や同意書等の多言語化	01-06 ホームページの多言語化		01-07 その他 { }																													
01-01 医療通訳で対応(配置・派遣・電話等)	01-04 外国語ができるスタッフを配置																																					
01-02 簡易通訳アプリや翻訳ソフトを活用	01-05 診療等を補助する外国語会話集等																																					
01-03 問診票や同意書等の多言語化	01-06 ホームページの多言語化																																					
	01-07 その他 { }																																					

令和4年度医療機能実態調査 調査項目案(歯科診療所票)

前回調査項目			今回調査項目案		
Q1. 上記の施設名・所在地に変更がある場合、下欄にご記入下さい。変更がない場合は空欄で結構です。			Q1. 上記の施設名・所在地に変更がある場合、下欄にご記入下さい。変更がない場合は空欄で結構です。		
施設名			施設名		
所在地			所在地		
Q2. 貴院の社会保険診療等の状況について該当する選択肢の番号1つに○をお付け下さい。			Q2. 貴院の社会保険診療等の状況について該当する選択肢の番号1つに○をお付け下さい。		
01 保険医療機関		02 自由診療のみ	01 保険医療機関		02 自由診療のみ
Q3. 貴院の開設者について、該当する番号1つに○を付けてください。			Q3. 貴院の開設者について、該当する番号1つに○を付けてください。		
01 厚生労働省	09 国民健康保険団体連合会		01 厚生労働省	09 国民健康保険団体連合会	
02 その他国 (独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人地域医療機能推進機構、独立行政法人労働者健康福祉機構を含む国の機関)	10 公益法人		02 その他国 (独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人地域医療機能推進機構、独立行政法人労働者健康福祉機構を含む国の機関)	10 公益法人	
03 東京都	11 医療法人		03 東京都	11 医療法人	
04 地方独立行政法人	12 学校法人		04 地方独立行政法人	12 学校法人	
05 区市町村(一部事務組合が開設するものを含む)	13 社会福祉法人		05 区市町村(一部事務組合が開設するものを含む)	13 社会福祉法人	
06 日本赤十字社	14 医療生協		06 日本赤十字社	14 医療生協	
07 社会保険関係団体 (健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合)	15 会社		07 社会保険関係団体 (健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合)	15 会社	
08 厚生(医療)農業協同組合連合会	16 その他の法人		08 厚生(医療)農業協同組合連合会	16 その他の法人	
	17 個人			17 個人	
	18 その他			18 その他	
Q4. 貴院の職員体制について該当する選択肢に数字を記入してお答え下さい。			Q4. 貴院の職員体制について該当する選択肢に数字を記入してお答え下さい。		
職種	常勤	非常勤(注) (常勤換算)	職種	常勤	非常勤(注) (常勤換算)
01 歯科医師	人	人	01 歯科医師	人	人
02 歯科衛生士	人	人	02 歯科衛生士	人	人
03 歯科技工士	人	人	03 歯科技工士	人	人
04 その他	人	人	04 その他	人	人
(注)非常勤職員数の計算方法 貴院の1週間の通常勤務時間を基本として、下記のように常勤換算して下さい。 ・1週間の通常の勤務時間が40時間の病院で、週2日(各日8時間)勤務の者が1人の場合 $\frac{8時間 \times 2日}{40時間} = 0.4人$ (小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで表記) ・1週間の通常の勤務時間が40時間の病院で、週2日(各日3時間)勤務の者が1人と、週3日(各日5時間)勤務の者が2人いる場合 $\frac{(3時間 \times 2日 \times 1人) + (5時間 \times 3日 \times 2人)}{40時間} = 0.9人$			(注)非常勤職員数の計算方法 貴院の1週間の通常勤務時間を基本として、下記のように常勤換算して下さい。 ・1週間の通常の勤務時間が40時間の病院で、週2日(各日8時間)勤務の者が1人の場合 $\frac{8時間 \times 2日}{40時間} = 0.4人$ (小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで表記) ・1週間の通常の勤務時間が40時間の病院で、週2日(各日3時間)勤務の者が1人と、週3日(各日5時間)勤務の者が2人いる場合 $\frac{(3時間 \times 2日 \times 1人) + (5時間 \times 3日 \times 2人)}{40時間} = 0.9人$		

前回調査項目		今回調査項目案	
Q5. 貴院が有する設備の有無について、①～⑮ごとにそれぞれ「1」(あり)または「2」(なし)のいずれか1つをお選び頂き、番号に○を付けて下さい。なお、①および⑦で、「1」(はい)を選ばれた場合は、その下にある枝間にもご回答下さい。		Q5. 貴院が有する設備の有無について、①～⑮ごとにそれぞれ「1」(あり)または「2」(なし)のいずれか1つをお選び頂き、番号に○を付けて下さい。なお、①および⑦で、「1」(はい)を選ばれた場合は、その下にある枝間にもご回答下さい。	
① 歯科用診察台	あり なし	① 歯科用診察台	あり なし
①(1)内車椅子対応診察台()台	①(2) 小児用診察台()台	①(1)内車椅子対応診察台()台	①(2) 小児用診察台()台
② 歯科用X線装置	あり なし	② 歯科用X線装置	あり なし
③ パノラマX線装置	あり なし	③ パノラマX線装置	あり なし
④ 歯科用デジタルX線撮影装置	あり なし	④ 歯科用デジタルX線撮影装置	あり なし
⑤ 高圧蒸気滅菌装置	あり なし	⑤ 高圧蒸気滅菌装置	あり なし
⑥ EOG滅菌装置	あり なし	⑥ EOG滅菌装置	あり なし
⑦ 歯科用笑気吸入装置	あり なし	⑦ 歯科用笑気吸入装置	あり なし
⑦(1) リカバリールーム(有・無)		⑦(1) リカバリールーム(有・無)	
⑧ 口腔外バキューム装置	あり なし	⑧ 口腔外バキューム装置	あり なし
⑨ 逆流防止弁付きタービン	あり なし	⑨ 逆流防止弁付きタービン	あり なし
⑩ 訪問診療用ポータブルユニット	あり なし	⑩ 訪問診療用ポータブルユニット	あり なし
⑪ 訪問診療用ポータブルX線撮影装置	あり なし	⑪ 訪問診療用ポータブルX線撮影装置	あり なし
⑫ 嚥下内視鏡	あり なし	⑫ 嚥下内視鏡	あり なし
⑬ 口腔内CCDカメラ	あり なし	⑬ 口腔内CCDカメラ	あり なし
⑭ 高周波電気メス	あり なし	⑭ 高周波電気メス	あり なし
⑮ 歯科レーザー照射装置	あり なし	⑮ 歯科レーザー照射装置	あり なし
Q6. 初診患者の受付について、該当する番号1つに○を付けて下さい。		Q6. 初診患者の受付について、該当する番号1つに○を付けて下さい。	
01 事前予約制 →(01-01 当日でも可 01-02 前日までに予約が必要:()日前まで)		01 事前予約制 →(01-01 当日でも可 01-02 前日までに予約が必要:()日前まで)	
02 予約なしでも可 →(02-01 全ての患者が該当 02-02 急患の場合のみ該当 02-03 それ以外)		02 予約なしでも可 →(02-01 全ての患者が該当 02-02 急患の場合のみ該当 02-03 それ以外)	
03 一般の初診患者は受け付けない(紹介患者や特定の患者のみ)		03 一般の初診患者は受け付けない(紹介患者や特定の患者のみ)	
Q7. 貴院が対応できる診療内容について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。		Q7. 貴院が対応できる診療内容について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。	
01 う蝕疾患	08 歯科口腔外科	15 訪問診療	
02 歯髄・根管治療	09 障害者	16 予防相談	
03 歯周疾患	10 高齢者	17 摂食・嚥下機能評価	
04 欠損補綴	11 インプラント	18 摂食・嚥下機能リハ	
05 難症例の義歯	12 顎関節症	19 その他()	
06 小児歯科疾患	13 歯の漂白(ホワイトニング)		
07 歯列矯正	14 口臭症		
Q8. Q7で答えた貴院が対応できる診療内容について、他の歯科診療所や病院、あるいは医科診療所からの紹介患者を受け入れる意向はありますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。		Q8. Q7で答えた貴院が対応できる診療内容について、他の歯科診療所や病院、あるいは医科診療所からの紹介患者を受け入れる意向はありますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。	
01 ある →Q9へ	02 受け入れない →Q10へ	01 ある →Q9へ	02 受け入れない →Q10へ

前回調査項目			今回調査項目案		
Q9. 紹介患者を受け入れる診療領域について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。			Q9. 紹介患者を受け入れる診療領域について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。		
01 う蝕疾患	07 歯列矯正	13 訪問診療	01 う蝕疾患	07 歯列矯正	13 訪問診療
02 歯髄・根管治療	08 歯科口腔外科	14 予防相談	02 歯髄・根管治療	08 歯科口腔外科	14 予防相談
03 歯周疾患	09 インプラント	15 摂食・嚥下機能評価	03 歯周疾患	09 インプラント	15 摂食・嚥下機能評価
04 欠損補綴	10 顎関節症	16 摂食・嚥下機能リハ	04 欠損補綴	10 顎関節症	16 摂食・嚥下機能リハ
05 難症例の義歯	11 歯の漂白(ホワイトニング)	17 その他()	05 難症例の義歯	11 歯の漂白(ホワイトニング)	17 その他()
06 小児歯科疾患	12 口臭症		06 小児歯科疾患	12 口臭症	
Q10. 受入可能な疾患・障害のある患者について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。			Q10. 受入可能な疾患・障害のある患者について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。		
01 糖尿病	06 HIV/AIDSやウイルス肝炎等の患者・感染者		01 糖尿病	06 HIV/AIDSやウイルス肝炎等の患者・感染者	
02 心疾患	07 障害者(知的障害)		02 心疾患	07 障害者(知的障害)	
03 悪性新生物	08 障害者(身体障害)		03 悪性新生物	08 障害者(身体障害)	
04 高血圧症	09 障害者(精神障害)		04 高血圧症	09 障害者(精神障害)	
05 認知症	10 要介護高齢者		05 認知症	10 要介護高齢者	
Q11. 貴院の感染症の患者・感染者の歯科診療実績の有無について、①～⑤ごとにそれぞれ「1」(診療実績がある)または「2」(診療実績がない)のいずれか1つをお選び頂き、番号に○を付けて下さい。			Q11. 貴院の感染症の患者・感染者の歯科診療実績の有無について、①～⑤ごとにそれぞれ「1」(診療実績がある)または「2」(診療実績がない)のいずれか1つをお選び頂き、番号に○を付けて下さい。		
疾患	診療実績 がある	診療実績 がない	疾患	診療実績 がある	診療実績 がない
01 HIV感染者	1	2	01 HIV感染者	1	2
02 AIDS患者	1	2	02 AIDS患者	1	2
03 B型肝炎	1	2	03 B型肝炎	1	2
04 C型肝炎	1	2	04 C型肝炎	1	2
05 その他	1	2	05 その他	1	2
Q12. 日常の診療活動を通じて、貴院の地域に不足していると思われる歯科診療機能について、該当する番号1つに○を付けて下さい。			Q12. 日常の診療活動を通じて、貴院の地域に不足していると思われる歯科診療機能について、該当する番号1つに○を付けて下さい。		
①歯科診療所等で提供される医療関連サービス(一次医療レベル)			①歯科診療所等で提供される医療関連サービス(一次医療レベル)		
01 不足している機能がある			01 不足している機能がある		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">不足している機能について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。</p> <p>01-01 休日・夜間などの時間外診療</p> <p>01-02 訪問歯科診療を行う歯科医師または医療施設</p> <p>01-03 障害者歯科を行う施設</p> <p>01-04 摂食嚥下機能支援(相談・診断・訓練等)を行う医療施設</p> <p>01-05 その他</p> <p style="text-align: center;">具体的な診療領域に関して、不足感が強いものから順に3つ、下記◆欄の診療領域より選んで、その番号を下欄に記入して下さい。</p> <p style="text-align: center;">1番目() 2番目() 3番目()</p> </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">不足している機能について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。</p> <p>01-01 休日・夜間などの時間外診療</p> <p>01-02 訪問歯科診療を行う歯科医師または医療施設</p> <p>01-03 障害者歯科を行う施設</p> <p>01-04 摂食嚥下機能支援(相談・診断・訓練等)を行う医療施設</p> <p>01-05 その他</p> <p style="text-align: center;">具体的な診療領域に関して、不足感が強いものから順に3つ、下記◆欄の診療領域より選んで、その番号を下欄に記入して下さい。</p> <p style="text-align: center;">1番目() 2番目() 3番目()</p> </div>		
02 不足している機能は特にない			02 不足している機能は特にない		
03 わからない			03 わからない		

前回調査項目	今回調査項目案
Q23. 貴院では、周術期口腔ケアにおける医科歯科連携を行っていますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。	Q23. 貴院では、周術期口腔ケアにおける医科歯科連携を行っていますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。
01 連携している 02 連携していない	01 連携している 02 連携していない
 連携していない理由について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。 02-01 病院から紹介を受けたことがない 02-02 地域に連携している医療施設がない 02-03 連携をする必要がない 02-04 連携の進め方がわからない	 連携していない理由について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。 02-01 病院から紹介を受けたことがない 02-02 地域に連携している医療施設がない 02-03 連携をする必要がない 02-04 連携の進め方がわからない
Q24. 連携している医療施設の箇所数を記入して下さい。	Q24. 連携している医療施設の箇所数を記入して下さい。
① 病院：()施設(うち、歯科大学付属病院：()施設)	① 病院：()施設(うち、歯科大学付属病院：()施設)
② 一般診療所：()施設	② 一般診療所：()施設
③ 歯科診療所：()施設	③ 歯科診療所：()施設
Q25. 貴院では震災時を想定した災害対策(または防災)マニュアルを策定していますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。	Q25. 貴院では震災時を想定した災害対策(または防災)マニュアルを策定していますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。
01 策定済み 02 策定準備中 03 策定する予定はない	01 策定済み 02 策定準備中 03 策定する予定はない
Q26. 貴院では震災時の医療従事者の派遣先はどのように決まっていますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。	Q26. 貴院では震災時の医療従事者の派遣先はどのように決まっていますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。
01 医療救護所(避難所等) 03 地区歯科医師会 05 自院で診療を継続	01 医療救護所(避難所等) 03 地区歯科医師会 05 自院で診療を継続
02 他の医療機関 04 その他の場所 06 特に決まっていない	02 他の医療機関 04 その他の場所 06 特に決まっていない
Q27. 貴院では震災時に電気・ガス・水道が3日間断たれた場合、診療機能をどの程度維持できますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。	Q27. 貴院では震災時に電気・ガス・水道が3日間断たれた場合、診療機能をどの程度維持できますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。
01 12時間未満 03 1日以上2日未満 05 3日以上4日未満	01 12時間未満 03 1日以上2日未満 05 3日以上4日未満
02 12時間以上24時間未満 04 2日以上3日未満 06 4日以上	02 12時間以上24時間未満 04 2日以上3日未満 06 4日以上
Q28. 貴院では、診療報酬請求に当たり、レセプト電算処理(電子媒体によるレセプトの提出)を実施していますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。	
01 実施している 03 現在実施しておらず、実施予定もない	
02 現在は実施していないが、具体的な実施予定がある	
Q29. 貴院では、電子カルテを導入していますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。	Q28. 貴院では、電子カルテを導入していますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。
01 導入している	01 導入している
 電子カルテの活用状況の範囲について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。 01-01 自施設内で活用 01-02 患者への治療方針の説明などに活用 01-03 他の医療機関等との連携に活用	 電子カルテの設置形態について、該当する選択肢の番号に○を付けてください。 01-01 オンプレミス型 01-02 クラウド型
02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある	02 現在は導入していないが、具体的な導入予定がある
03 現在導入しておらず、導入予定もない	03 現在導入しておらず、導入予定もない

前回調査項目

今回調査項目案

Q30. 貴院では、都の医療機関情報システム(ひまわり)の医療連携支援用メニュー(医療関係者メニュー)を使用していますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。

- 01 頻繁に使用している(週1回以上) 04 使用したことがない
 02 ときどき使用している(月に数回) 05 医療関係者用のメニューの存在を知らなかった
 03 まれだが使用したことがある

Q31. 貴院では、昨年外国人患者の診療実績はありますか。

- 01 ある 02 ない 03 不明

↳ 外国人患者の昨年度の診療実績(実人数)、及び国・地域の内訳について教えてください。

外国人患者総数	()人					
内訳	中国 (香港含 む)	()人	ネパール	()人	スペイン	()人
	韓国・朝鮮	()人	米国	()人	その他	()人
	台湾	()人	英国	()人	不明	()人
	タイ	()人	フランス	()人		()人

Q32. 貴院では、外国人患者の受入体制を整備していますか。

- 01 整備している 02 整備していない

↳ 整備内容について、該当する番号すべてに○をつけてください。

01-01 医療通訳で対応(配置・派遣・電話等)	01-04 外国語ができるスタッフを配置
01-02 簡易通訳アプリや翻訳ソフトを活用	01-05 診療等を補助する外国語会話集等
01-03 問診票や同意書等の多言語化	01-06 ホームページの多言語化
	01-07 その他 { }